

保育料等に関する意識調査 報告書

2016 年 1 1 月

町田市子ども・子育て会議

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査方法	1
4	調査スケジュール	1
5	アンケート回収数	1
II	アンケート結果のまとめ	2
III	属 性	4
IV	保育所や幼稚園等に関わる費用について	11
問 1 0	（認可保育所保育料について）新制度では、国が保護者負担の上限額を定めています。国基準と町田市基準の保育料について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	11
問 1 1	町田市の保育経費に対する保護者負担割合の妥当性について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	14
問 1 2	0歳児や1・2歳児は、職員の配置基準等により保育経費は他の年齢と比較し、高くなっています。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	17
問 1 3	町田市の保育料の階層別区分は、国で定める8区分よりもきめ細かく28区分に定めています。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	20
問 1 4	保育標準時間（11時間）と保育短時間（8時間）の保護者負担額の差は、月額最大2,000円です。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	23
問 1 5	認可保育所を利用する場合と、幼稚園に在園して預かり保育を利用しながら同じ時間の教育・保育サービスを利用するご家庭間の負担の差について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	26
問 1 6	町田市では、国基準と同様に3歳未満児と3歳以上児の2区分で保育料を定めています。年齢別区分について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	29
問 1 7	認可保育所と、認証保育所をそれぞれ利用するご家庭間の負担額の格差について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	32
問 1 8	保育サービスの公平性の観点から月額保育料の改定を行う場合に、どのように改定するかあなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	35
問 1 9	保育サービスの公平性の観点から、月額保育料の改定を行う場合、あなたはどの程度なら妥当だと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	38

V	充実すべき保育施策のありかたについて	42
問20	子育てを充実させるために必要と思われる施策は何ですか。	42
問21	0歳・1歳・2歳の乳幼児の保育ニーズが高まっています。今後どのような方法が望ましいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	47
問22	町田市では、引き続き保育サービスの拡充に取り組めますが、保育施設にかかる経費の負担について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	50
VI	自由記入	53
VII	データ集	60

I 調査の概要

1 調査の目的

安定的な保育サービスの提供と負担の公平性を確保する観点から保育料等を見直す際の考え方や方向性を検討するにあたって、保育料等に関するアンケートを実施し、子育て中の保護者の意見や考えを参考にすることを目的とする。

2 調査対象

町田市内在住の就学前（小学校入学前）児童のいる世帯より無作為に2,000世帯を抽出

3 調査方法

郵送配布・郵送回収

配布物： 調査票、回答用紙、返信用封筒

4 調査スケジュール

発送日： 2016年6月13日

最終回収日： 2016年6月29日 回収分

5 アンケート回収数

回収数： 有効回答数 1,121票 （回収率 56.1%）

Ⅱ アンケート結果のまとめ

◎アンケート回答者の特徴

○属性（回答者と家庭について）

- ・約 9 割は女性。
- ・30 歳代が全体の約 7 割で大半を占める。
- ・回答者の職業は専業主夫・専業主婦、会社員、公務員などが多い。配偶者は、会社員・公務員などが多い。
- ・世帯総収入が 400 万円以上 600 万円未満の世帯が 3 割と最も多い。
- ・子どもの人数は 1 人が 57%、2 人が 35%。
- ・日中は「幼稚園」または「認可保育所」に通っている子どもと、「家庭で保育」している子どもが多く、それぞれ約 3 割。
- ・保育所や幼稚園等を選んだ基準は「立地（家の近さなど）」が 5 割、続いて、「サービスの内容」が 2 割。
- ・保育所や幼稚園等に支払う合計金額は「3 万円～4 万円未満」が 3 割と最も多い。
- ・保育所や幼稚園等に支払う金額の負担感については、「少し負担を感じる」が 4 割。「かなり負担を感じる」を合わせると 6 割を超えている。

○保育所や幼稚園等に関わる費用について

- ・認可保育所保育料について、「国基準に比べると市の保育料は妥当」が 4 割、「もっと安くてよい」が 3 割。
- ・町田市の保育経費に対する保護者負担割合の妥当性については、「妥当だと感じる」が 3 割、「保護者負担割合は大きいと感じる」についても 3 割。
- ・0 歳児や 1・2 歳児は、職員の配置基準等により保育経費が他の年齢と比較し、高くなっていることについては、「保育経費が高ければ、保育料が高くなっても仕方がない」が 7 割弱にのぼり、最も多い。
- ・町田市の保育料の階層別区分は、「町田市の階層区分は妥当である」が 6 割と最も多い。
- ・保育標準時間（11 時間）と保育短時間（8 時間）の保護者負担額の差（月額最大 2,000 円）については、「負担の差は小さいと感じる」が 5 割と最も多い。
- ・認可保育所を利用する場合と、幼稚園に在園して預かり保育を利用しながら同じ

時間の教育・保育サービスを利用するご家庭間の負担の差については、「同程度の負担が望ましい」が5割弱となっているものの、「負担の差があることは妥当」の意見も3割となっている。

- 3歳未満児と3歳以上児の2区分で保育料を定めていることについては、「年齢ごとの経費を考慮し、「0歳児」、「1・2歳児」、「3・4・5歳児」の3区分で負担するのがよい（例えば、経費の高い0歳児は今よりも保育料を高くする等）」が4割と最も多い。
- 認可保育所と、認証保育所をそれぞれ利用するご家庭間の負担額の格差については、「認可保育所と認証保育所との負担額の格差を解消することは妥当」が6割と最も多くなっている。
- 保育サービスの公平性の観点から月額保育料の改定を行う場合に、「全体をバランスよく改定する」が5割弱と最も多く、「高所得者の保育料を改定する」が3割と続いている。
- 保育サービスの公平性の観点から、月額保育料の改定を行う場合、「むしろ減額すべきである」が3割弱と最も多いが、増額すべきであるという回答も1,000円未満から2万円以上をすべて合わせると59.9%となっており、増額すべきとの意見のほうが多くなっている。

○充実すべき保育施策のありかたについて

- 子育てを充実させるために必要と思われる施策は、「認可保育所の施設の拡充（増設や受入れ人数増など）」と、「特別保育（延長保育、一時保育、病児・病後児保育、休日保育、年末保育）の拡充」が6割以上と多く、続いて、「子どもの遊び場など外出環境の整備」と「幼稚園の預かり保育や預り時間などの拡大」が5割となっている。
- 0歳・1歳・2歳の乳幼児の保育ニーズの高まりについては、「認可保育所の定員を増やす」が6割と最も多く、「家庭で保育しやすい環境を整える」が2割となっている。
- 保育サービスの拡充に取り組んだ場合の保育施設にかかる経費の負担について、「サービス拡充の経費は、現状より公費負担の割合を増やし、利用者の負担を減らす」が5割と最も多く、「サービス拡充の経費は、全額公費で負担すべき」が2割となっている。

Ⅲ 属 性

問1 あなたの性別（答は1つ）

	回答数	割合
男性	129	11.5%
女性	991	88.4%
無回答	1	0.1%

問2 あなたの年代

	回答数	割合
20代	99	8.8%
30代	737	65.7%
40代	282	25.2%
50代以上	3	0.3%

問3 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。（数字を記入）

	回答数	割合
堺地区	157	14.0%
忠生地区	171	15.3%
鶴川地区	246	21.9%
町田地区	193	17.2%
南地区	340	30.3%
不詳	14	1.2%

問4 あなたの現在の職業

	回答数	割合
専業主夫・専業主婦	472	42.1%
会社員、公務員など	356	31.8%
パート・アルバイト	205	18.3%
自営業・家事手伝い	43	3.8%
求職中	8	0.7%
内職	3	0.3%
その他	30	2.7%
不詳	4	0.4%

問5 あなたの配偶者（夫または妻）の現在の職業

	回答数	割合
会社員、公務員など	887	79.1%
自営業・家事手伝い	84	7.5%
専業主夫・専業主婦	65	5.8%
パート・アルバイト	32	2.9%
求職中	6	0.5%
内職	1	0.1%
配偶者はいない	30	2.7%
その他	16	1.4%
不詳	0	0.0%

問6 あなたの世帯の年間総収入（金額）はおよそどのくらいですか。

	回答数	割合
100 万円未満	13	1.2%
100～150 万円未満	13	1.2%
150～200 万円未満	9	0.8%
200～250 万円未満	21	1.9%
250～300 万円未満	33	2.9%
300～400 万円未満	98	8.7%
400～600 万円未満	332	29.6%
600～800 万円未満	284	25.3%
800～1,000 万円未満	174	15.5%
1,000～1,200 万円未満	71	6.3%
1,200～1,500 万円未満	36	3.2%
1,500 万円以上	21	1.9%
不詳	16	1.4%

問7-1 就学前（小学校入学前）のお子さんの人数（数字を記入）

	回答数	割合
0人	2	0.2%
1人	634	56.6%
2人	396	35.3%
3人	66	5.9%
4人以上	11	1.0%
不詳	12	1.1%

問7-2 就学前のお子さんについてうかがいます。（いずれも数字を記入）

（1）2016年4月2日時点の年齢を就学前のお子さんの人数分ご記入ください。

	回答数	割合
0歳児	223	13.9%
1歳児	225	14.0%
2歳児	246	15.3%
3歳児	269	16.7%
4歳児	283	17.6%
5歳児	314	19.5%
6歳児	42	2.6%
不詳	5	0.3%
計（就学前子どもの人数計）	1,607	100.0%

（2）日中の保育サービスや幼稚園等のご利用状況

	回答数	割合
幼稚園（プレ保育も含む）	529	32.9%
認可保育所	475	29.6%
認定こども園	116	7.2%
認証保育所	27	1.7%
家庭的保育者（保育ママ）	11	0.7%
その他の保育施設（ベビーシッター等も含む）	15	0.9%
いずれも利用していない（家庭で保育）	413	25.7%
不詳	21	1.3%
計（就学前子どもの人数計）	1,607	100.0%

	認可保 育所	認証保 育所	家庭的 保育者 (保育マ マ)	認定こど も園	幼稚園 (プレ保育 も含む)	その他の 保育施 設(ベビー シッター等 も含む)	いずれも 利用して いない (家庭で保 育)	不詳	計
全体 n=1,607	29.6%	1.7%	0.7%	7.2%	32.9%	0.9%	25.7%	1.3%	100.0 %
0 歳児 n=223	15.2%	0.9%	0.4%	0.0%	0.0%	1.3%	80.7%	1.3%	100.0 %
1 歳児 n=225	32.9%	4.0%	2.2%	1.3%	0.9%	1.3%	56.9%	0.4%	100.0 %
2 歳児 n=246	36.2%	0.0%	1.2%	2.4%	22.0%	2.0%	34.1%	2.0%	100.0 %
3 歳児 n=269	31.6%	1.1%	0.4%	10.8%	47.2%	1.1%	5.9%	1.9%	100.0 %
4 歳児 n=283	31.8%	2.8%	0.4%	10.2%	51.9%	0.4%	1.4%	1.1%	100.0 %
5 歳児 n=314	29.6%	1.3%	0.0%	13.4%	54.8%	0.0%	0.0%	1.0%	100.0 %
6 歳児 n=42	19.0%	0.0%	0.0%	16.7%	61.9%	0.0%	0.0%	2.4%	100.0 %

問7ー3 保育所や幼稚園等は何を基準に選びましたか。

	回答数	割合
立地(家からの近さなど)	468	49.8%
サービスの内容	210	22.3%
評判・口コミ	107	11.4%
料金の安さ	24	2.6%
その他	128	13.6%
不詳	3	0.3%

問8 あなたのご家庭では、毎月、保育所や幼稚園等に支払う合計金額は、どのくらいですか。

	回答数	割合
0円	16	1.7%
5,000 円未満	48	5.1%
5,000 円以上 1 万円未満	50	5.3%
1 万～2万円未満	95	10.1%
2万～3万円未満	223	23.7%
3万～4万円未満	304	32.3%
4万～6万円未満	148	15.7%
6万～8万円未満	41	4.4%
8万～10万円未満	7	0.7%
10万円以上	5	0.5%
不詳	3	0.3%

問9 あなたは、問8で示す保育所や幼稚園等に支払う合計金額（月額）の負担感について、どのように感じていますか。

（1）回答者全体

	回答数	割合
あまり負担とは感じていない	159	16.9%
負担できない額ではない	219	23.3%
少し負担に感じる	384	40.9%
かなり負担に感じる	176	18.7%
不詳	2	0.2%

(2) 毎月、保育所や幼稚園等に支払う合計金額別【問8関連】

	あまり負担とは感じていない	負担できない額ではない	少し負担に感じる	かなり負担に感じる	不詳	計
全体 n=940	16.9%	23.3%	40.9%	18.7%	0.2%	100.0%
5000 円未満 n=64	68.8%	17.2%	14.1%	0.0%	0.0%	100.0%
5000 円～1万円未満 n=50	30.0%	30.0%	36.0%	2.0%	2.0%	100.0%
1万～2万円未満 n=95	25.3%	32.6%	37.9%	4.2%	0.0%	100.0%
2万～3万円未満 n=223	14.3%	22.9%	46.2%	16.6%	0.0%	100.0%
3万～4万円未満 n=304	8.2%	25.0%	43.4%	23.4%	0.0%	100.0%
4万～6万円未満 n=148	10.1%	14.9%	46.6%	28.4%	0.0%	100.0%
6万円以上 n=53	5.7%	24.5%	30.2%	39.6%	0.0%	100.0%

(3) 世帯の年間収入別【問6関連】

	あまり負担とは感じていない	負担できない額ではない	少し負担に感じる	かなり負担に感じる	不詳	計
全体 n=940	16.9%	23.3%	40.9%	18.7%	0.2%	100.0%
300 万円未満 n=64	37.5%	17.2%	28.1%	17.2%	0.0%	100.0%
300～400 万円未満 n=75	17.3%	17.3%	38.7%	26.7%	0.0%	100.0%
400～600 万円未満 n=279	10.4%	19.7%	44.1%	25.4%	0.4%	100.0%
600～800 万円未満 n=243	14.4%	22.2%	47.3%	15.6%	0.4%	100.0%
800～1,000 万円未満 n=148	20.3%	31.8%	33.1%	14.9%	0.0%	100.0%
1,000 万円以上 n=118	22.9%	32.2%	35.6%	9.3%	0.0%	100.0%

（４）世帯の子どもの人数別【問 7-1（１）関連】

	あまり負担とは感じていない	負担できない額ではない	少し負担に感じる	かなり負担に感じる	不詳	計
全体 n=940	16.9%	23.3%	40.9%	18.7%	0.2%	100.0%
1 人 n=491	19.3%	26.1%	39.5%	14.7%	0.4%	100.0%
2 人 n=365	14.2%	20.0%	42.7%	23.0%	0.0%	100.0%
3 人 n=64	10.9%	20.3%	48.4%	20.3%	0.0%	100.0%
4 人以上 n=9	33.3%	11.1%	22.2%	33.3%	0.0%	100.0%

（５）日中の保育サービスや幼稚園等の利用状況別【問 7-1（２）関連】

	あまり負担とは感じていない	負担できない額ではない	少し負担に感じる	かなり負担に感じる	不詳	計
全体(回答者計) n=940	16.9%	23.3%	40.9%	18.7%	0.2%	100.0%
総計※ (分類別累計) n=1,171	15.7%	22.5%	41.8%	19.4%	0.6%	100.0%
認可保育所に通っている子どもがいる n=363	23.4%	27.3%	36.4%	12.9%	0.0%	100.0%
幼稚園に通っている子どもがいる n=448	11.2%	21.2%	43.3%	24.3%	0.0%	100.0%
認定こども園に通っている子どもがいる n=97	16.5%	18.6%	50.5%	13.4%	1.0%	100.0%
その他の保育施設等に通っている子どもがいる n=49	18.4%	18.4%	42.9%	20.4%	0.0%	100.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子どもがいる n=373	11.2%	20.3%	45.7%	22.3%	0.5%	100.0%

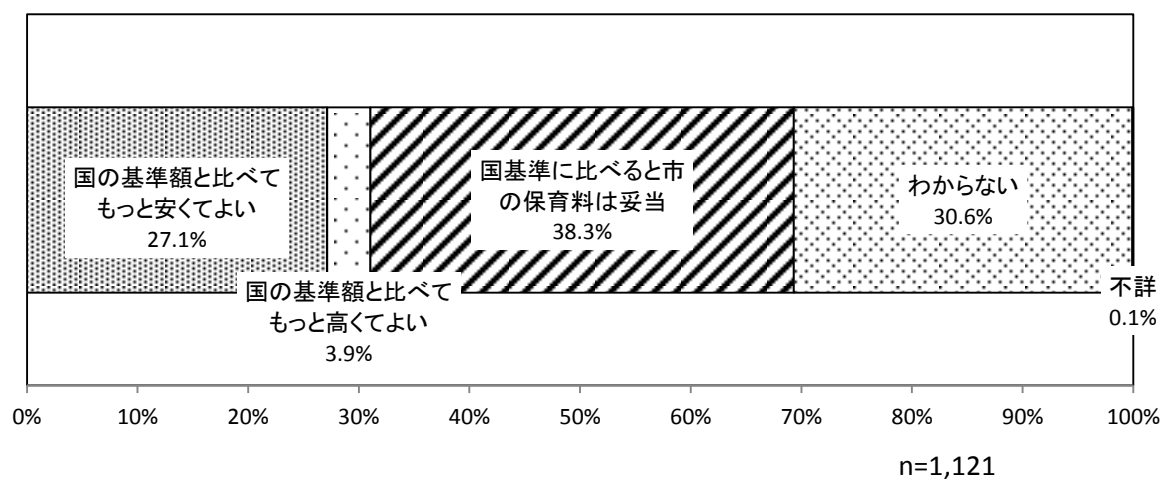
※総計には日中の保育サービスや幼稚園等の利用状況が不詳の 17 世帯を含む

Ⅳ 保育所や幼稚園等に関わる費用について

問 10 （認可保育所保育料について）新制度では、国が保護者負担の上限額を定めています。国基準と町田市基準の保育料について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

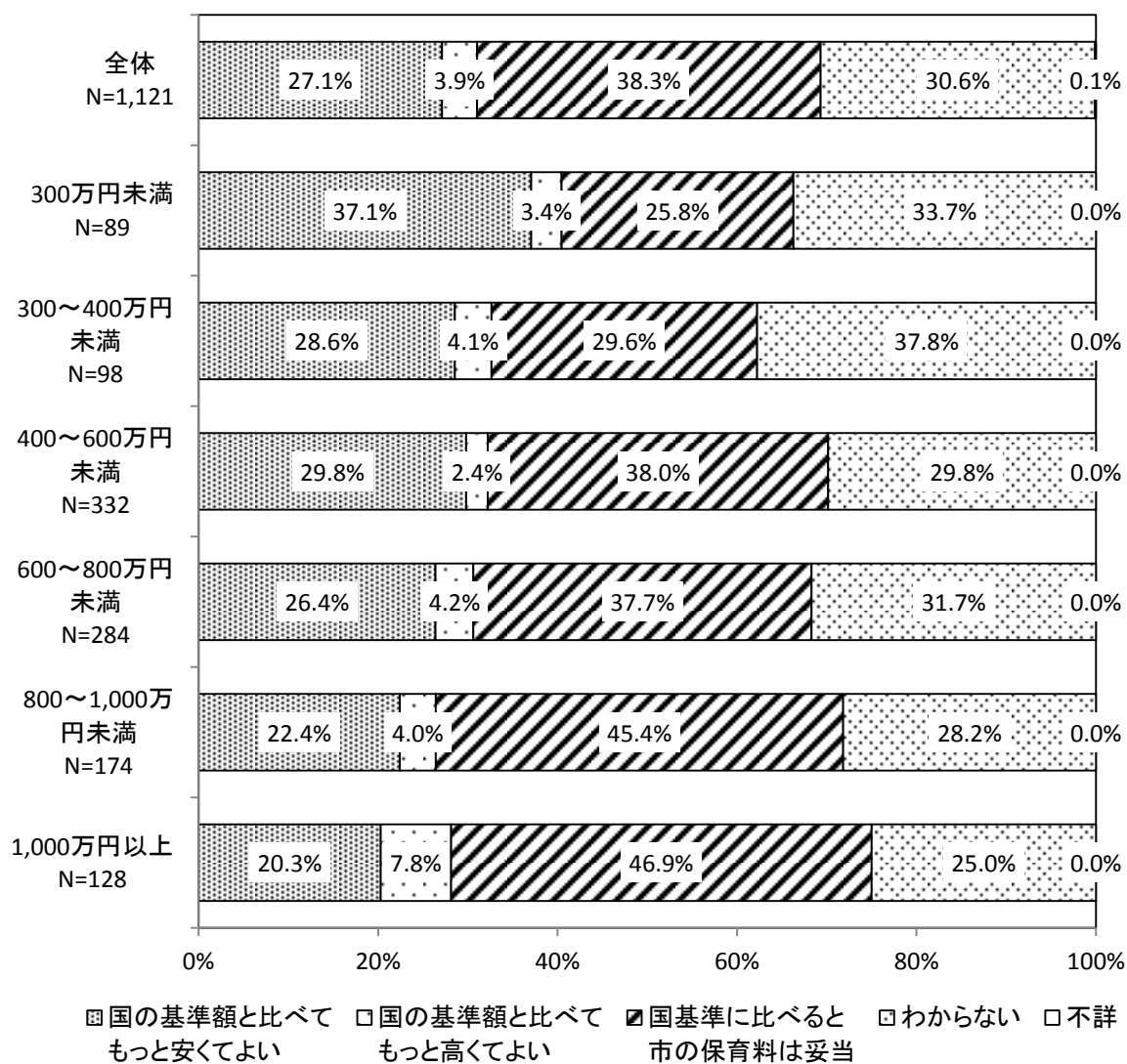
- 国の基準に対して「市の保育料は妥当」が 4 割、「もっと安くてよい」が 3 割となっている。
- 世帯収入別にみると 300 万円未満では「国の基準額と比べてもっと安くてよい」が最も多く、300 万円以上では「国基準に比べると市の保育料は妥当」との意見が概ね多くなっている。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、認可保育所に通っている子どもがいる世帯や認定こども園に通っている子どもがいる世帯では「国基準に比べると市の保育料は妥当」が比較的多くなっている。

国基準と町田市基準の保育料について



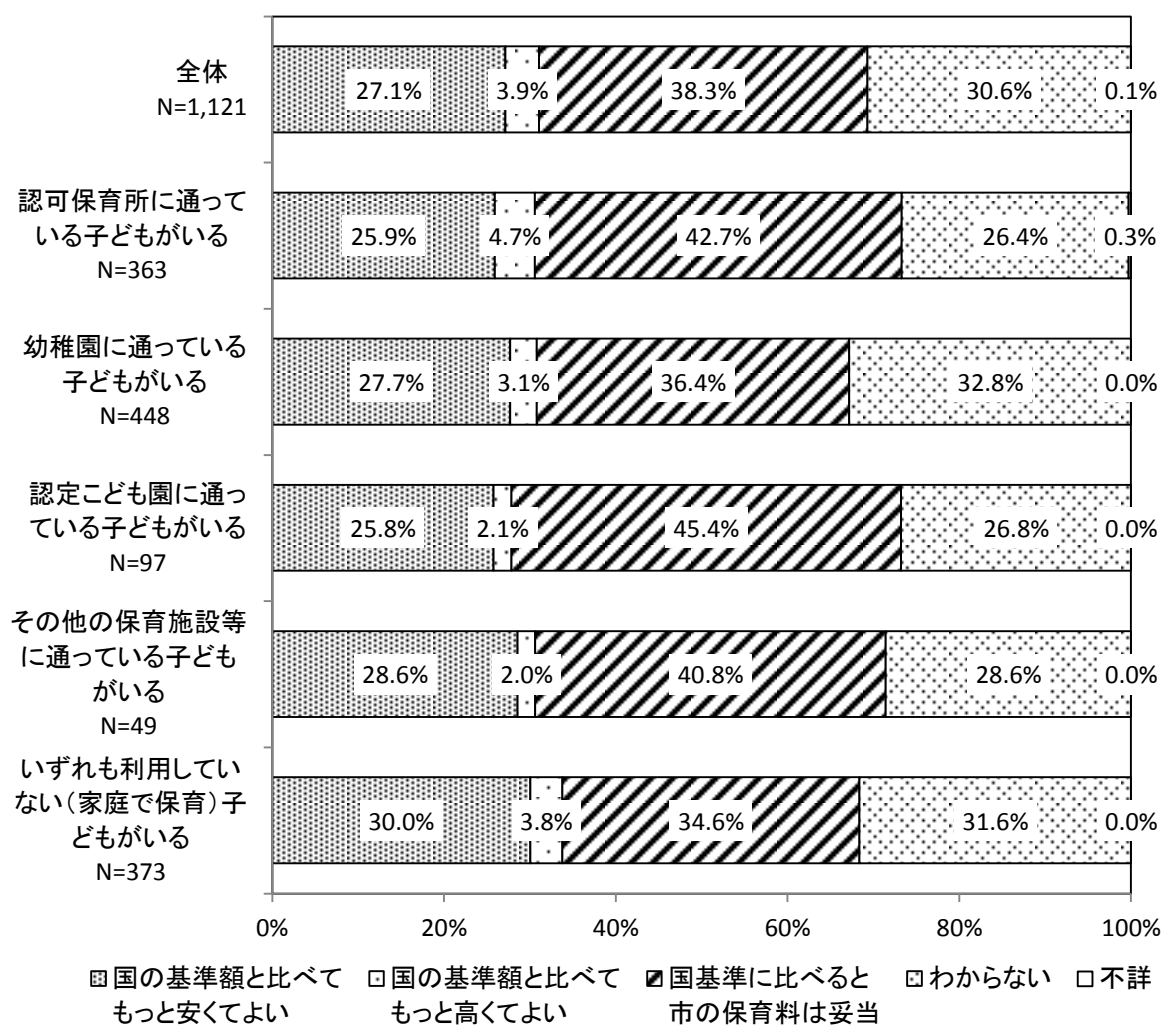
【世帯収入別】

国基準と町田市基準の保育料について



【保育所、幼稚園等の利用状況別】

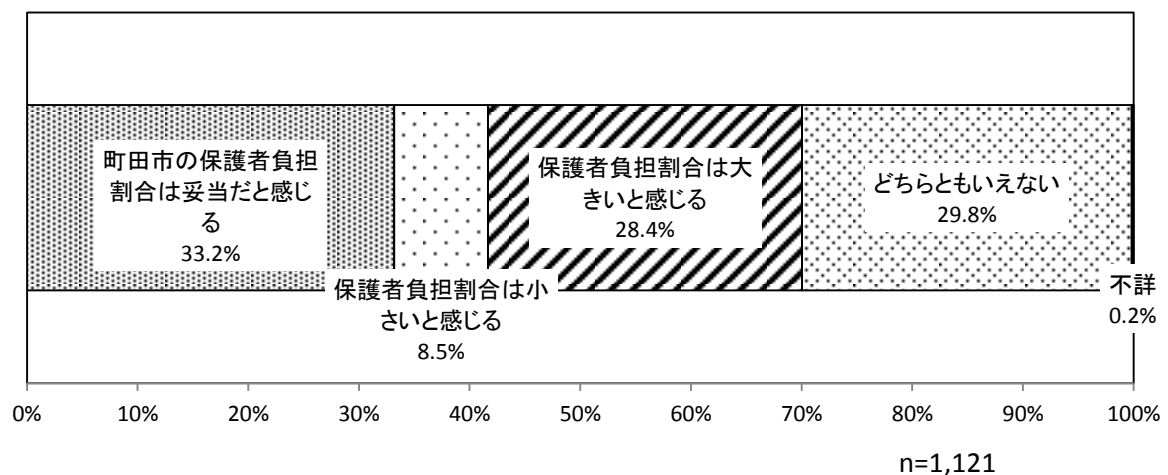
国基準と町田市基準の保育料について



問 1 1 町田市の保育経費に対する保護者負担割合の妥当性について、
あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

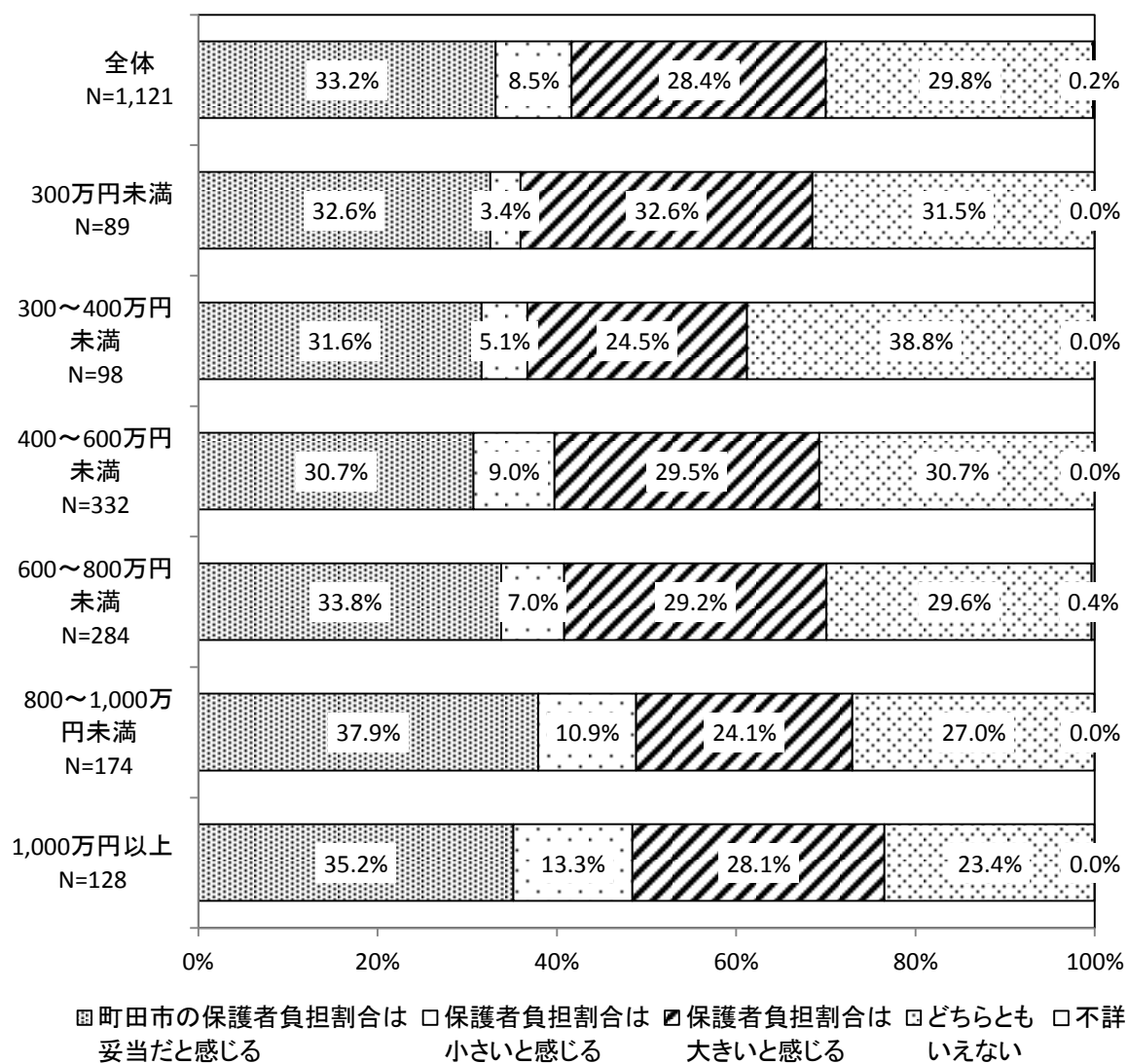
- 保育経費に対する保護者負担割合の妥当性については、「町田市 of 保護者負担割合は妥当だと感じる」が 3 割と最も多いものの、「保護者負担割合は大きいと感じる」についても 3 割となっている。
- 世帯収入別には、300 万円未満の世帯では「町田市 of 保護者負担割合は妥当だと感じる」と「保護者負担割合は大きいと感じる」が同じ 32.6% ずつとなっている。また、世帯収入が高くなると「保護者負担割合は小さいと感じる」世帯が増加し、1,000 万円以上では 13.3% となっている。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると認可保育所に通っている子どもがいる世帯では「町田市 of 保護者負担割合は妥当だと感じる」が約 4 割と高く、認定こども園に通っている子どもがいる世帯や幼稚園に通っている世帯では「保護者負担割合は大きいと感じる」が 3 割強となり最も高い。

保育経費に対する保護者負担割合の妥当性について

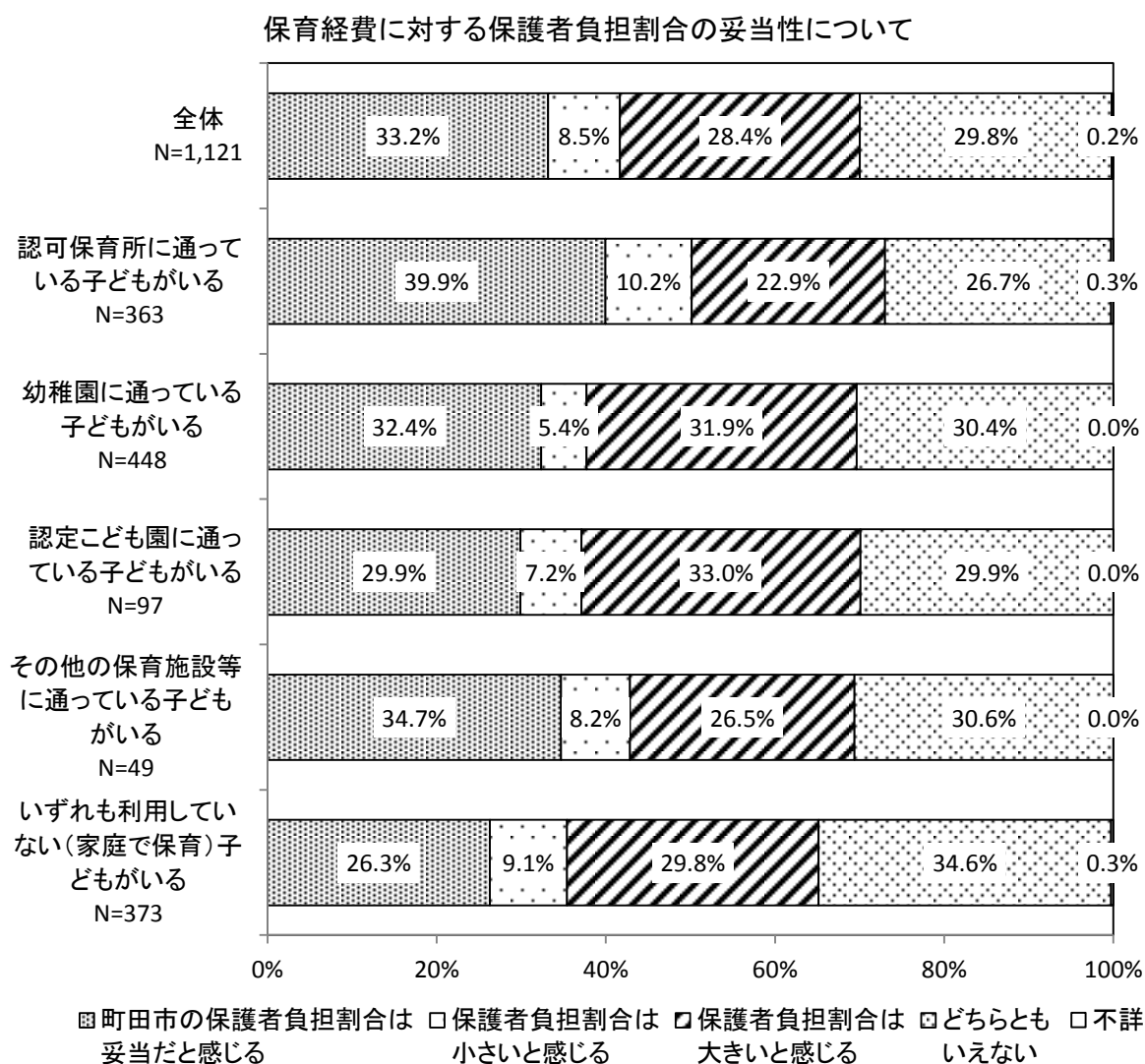


【世帯収入別】

保育経費に対する保護者負担割合の妥当性について



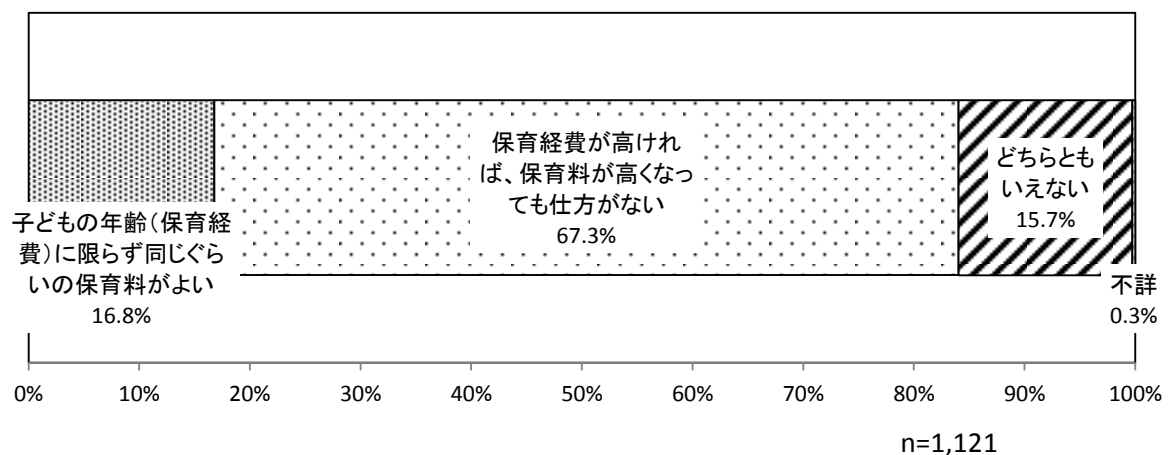
【保育所、幼稚園等の利用状況別】



問12 0歳児や1・2歳児は、職員の配置基準等により保育経費は他の年齢と比較し、高くなっています。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

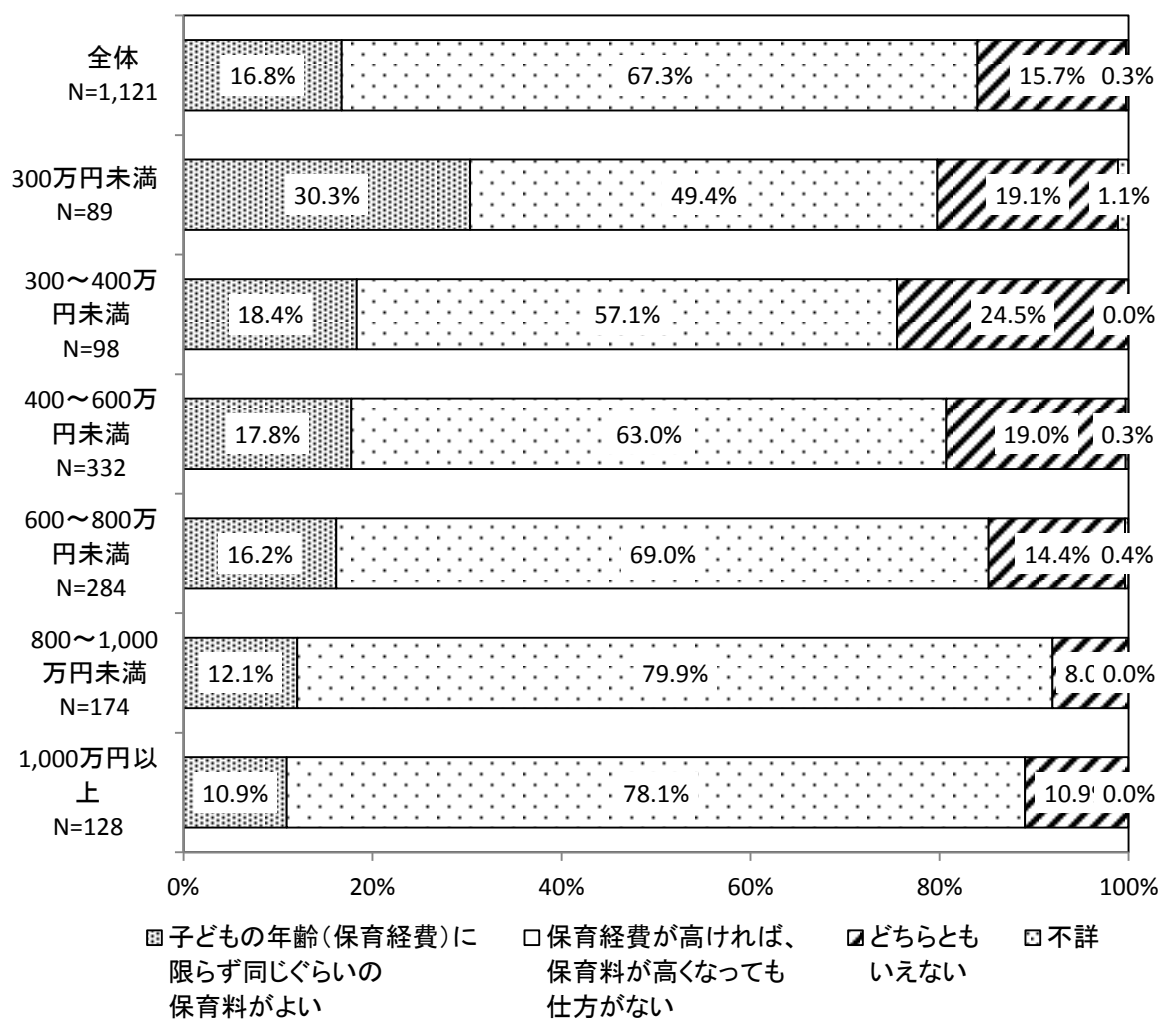
- 「保育経費が高ければ、保育料が高くなっても仕方がない」が7割弱にのぼり、最も多い。一方で「子どもの年齢（保育経費）に限らず同じぐらいの保育料がよい」の意見もみられる。
- 世帯収入別にみると、全ての収入区分で「保育経費が高ければ、保育料が高くなっても仕方がない」が最も多くなっている。一方、300万円未満の世帯では「子どもの年齢（保育経費）に限らず同じぐらいの保育料がよい」が3割以上と比較的高く、その割合は世帯年収が高くなるにつれ少なくなる傾向がある。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、認可保育園に通っている子どもがいる世帯とその他（認可保育園、幼稚園、認定こども園以外）に通っている子どもがいる世帯において「保育経費が高ければ、保育料が高くなっても仕方がない」が比較的多い。

0歳児や1・2歳児は、職員の配置基準等により保育経費は他の年齢と比較し、高くなっていることについて



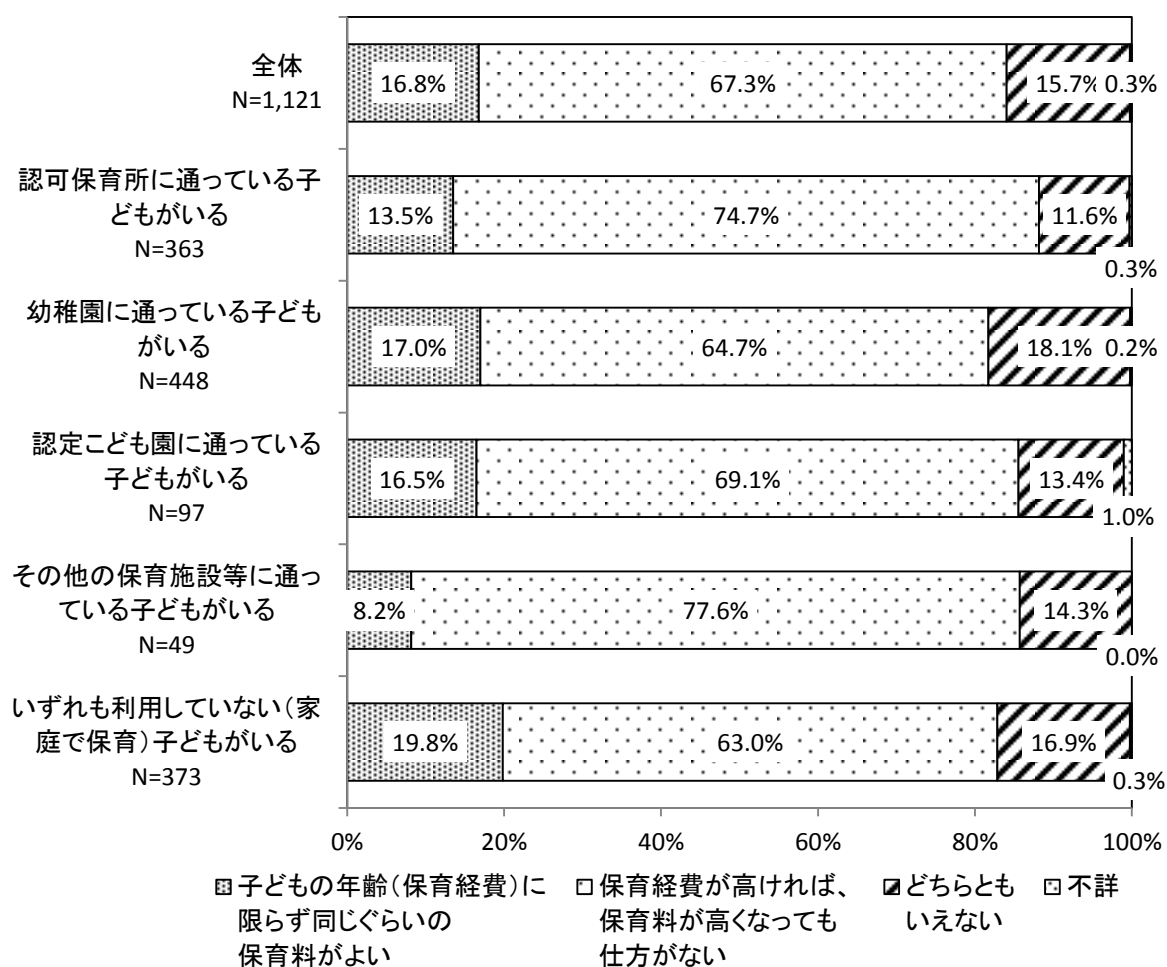
【世帯収入別】

0歳児や1・2歳児は、職員の配置基準等により保育経費は他の年齢と比較し、
高くなっていることについて



【保育所、幼稚園等の利用状況別】

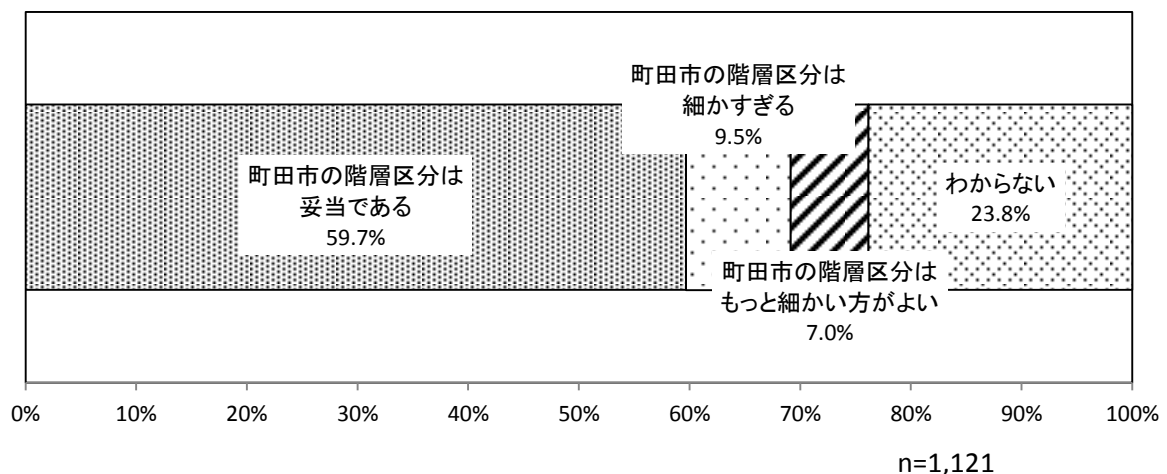
0歳児や1・2歳児は、職員の配置基準等により保育経費は他の年齢と比較し、
高くなっていることについて



問 1 3 町田市の保育料の階層別区分は、国で定める8区分よりもきめ細かく28区分に定めています。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

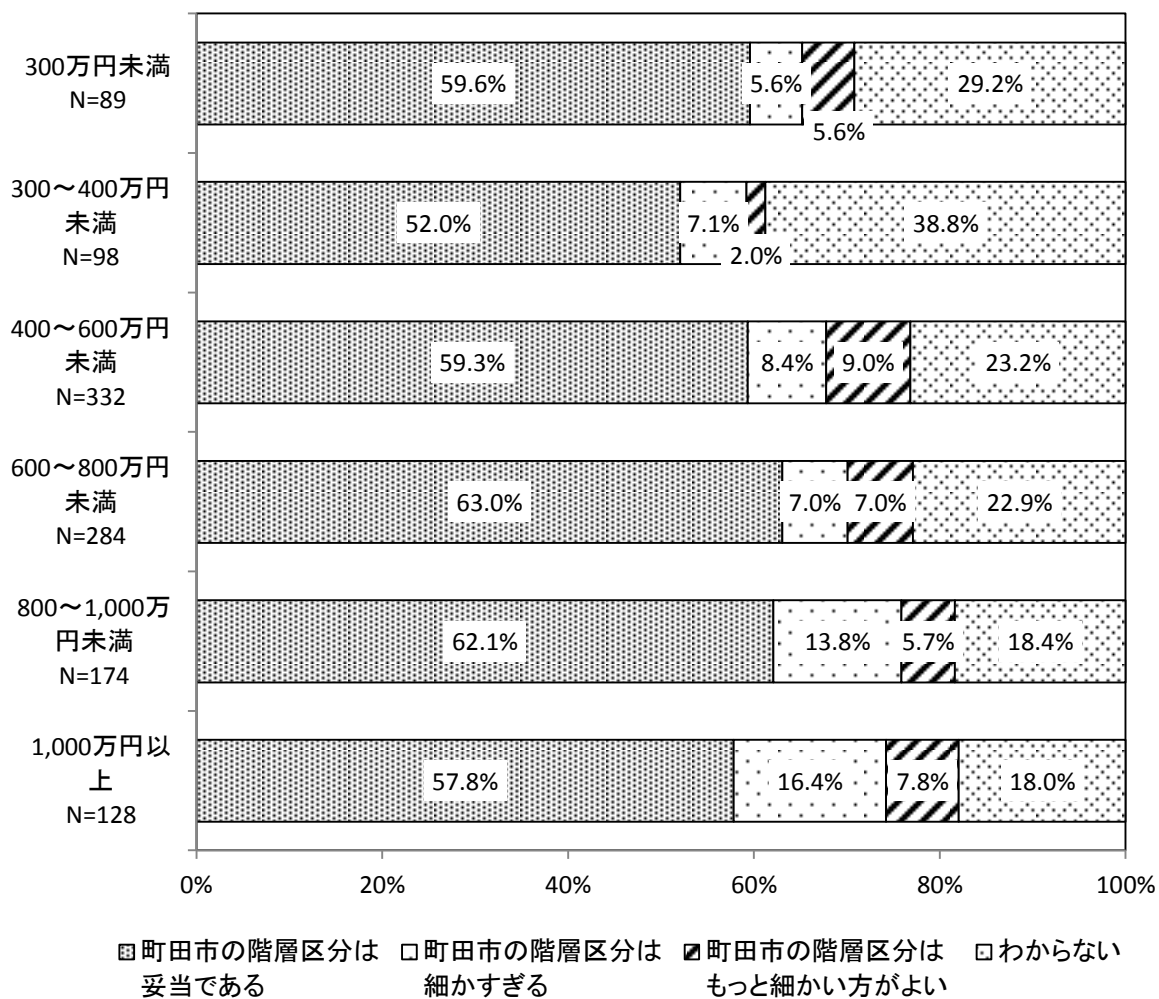
- 町田市の保育料の階層別区分については、「町田市の階層区分は妥当である」が6割と最も多い。「細かすぎる」と「もっと細かいほうがよい」の意見も一部でみられ、比較すると「細かすぎる」の意見が多い。
- 世帯収入別にみると、全ての収入区分で「町田市の階層区分は妥当である」が最も多くなっているものの、400万円～600万円未満の世帯では「もっと細かいほうがよい」が9.0%、800万円以上の世帯では「細かすぎる」という意見もみられる。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、認可保育所に通っている子どもがいる世帯では「町田市の階層区分は妥当である」が7割と高いことがわかる。

町田市の保育料の階層別区分について



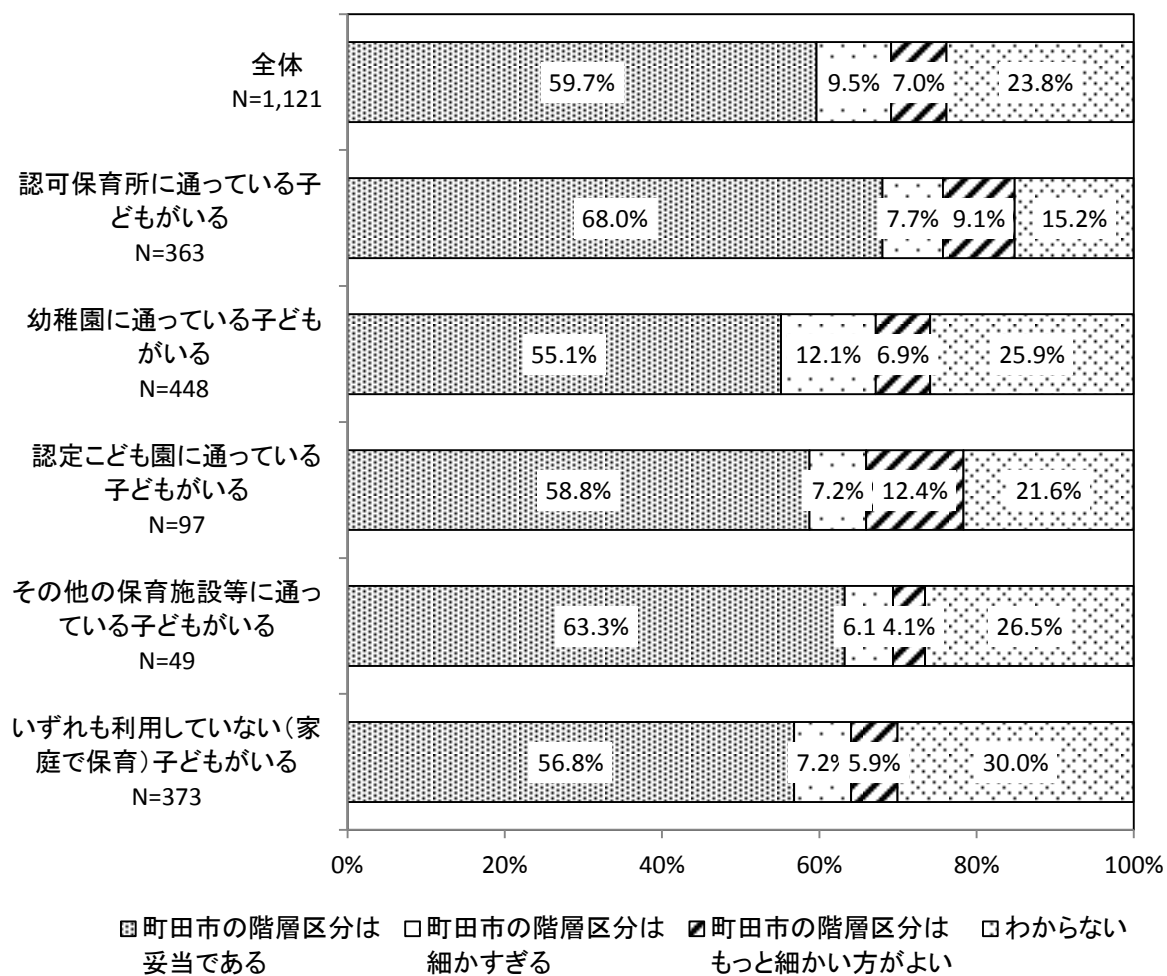
【世帯収入別】

町田市の保育料の階層別区分について



【保育所、幼稚園等の利用状況別】

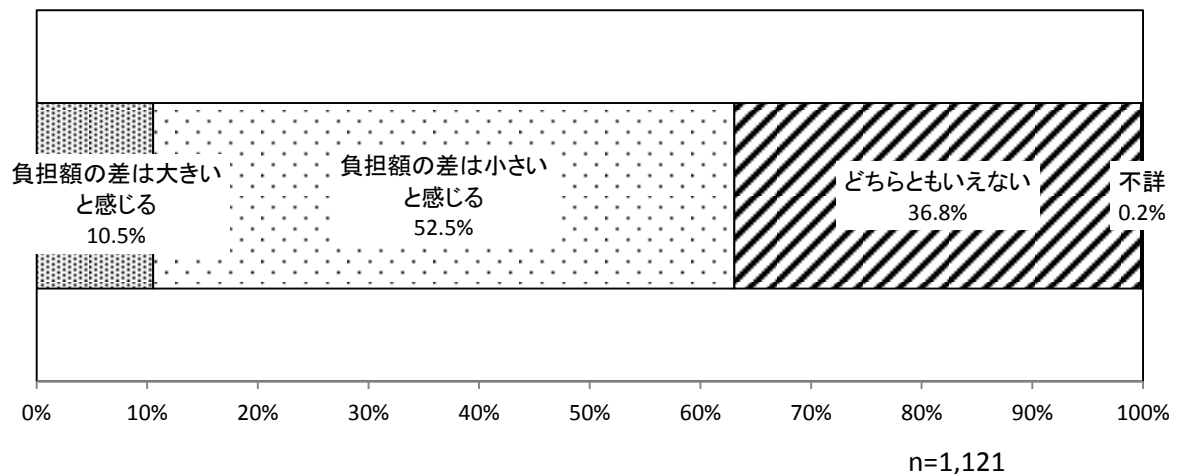
町田市の保育料の階層別区分について



問14 保育標準時間（11時間）と保育短時間（8時間）の保護者負担額の差は、月額最大2,000円です。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

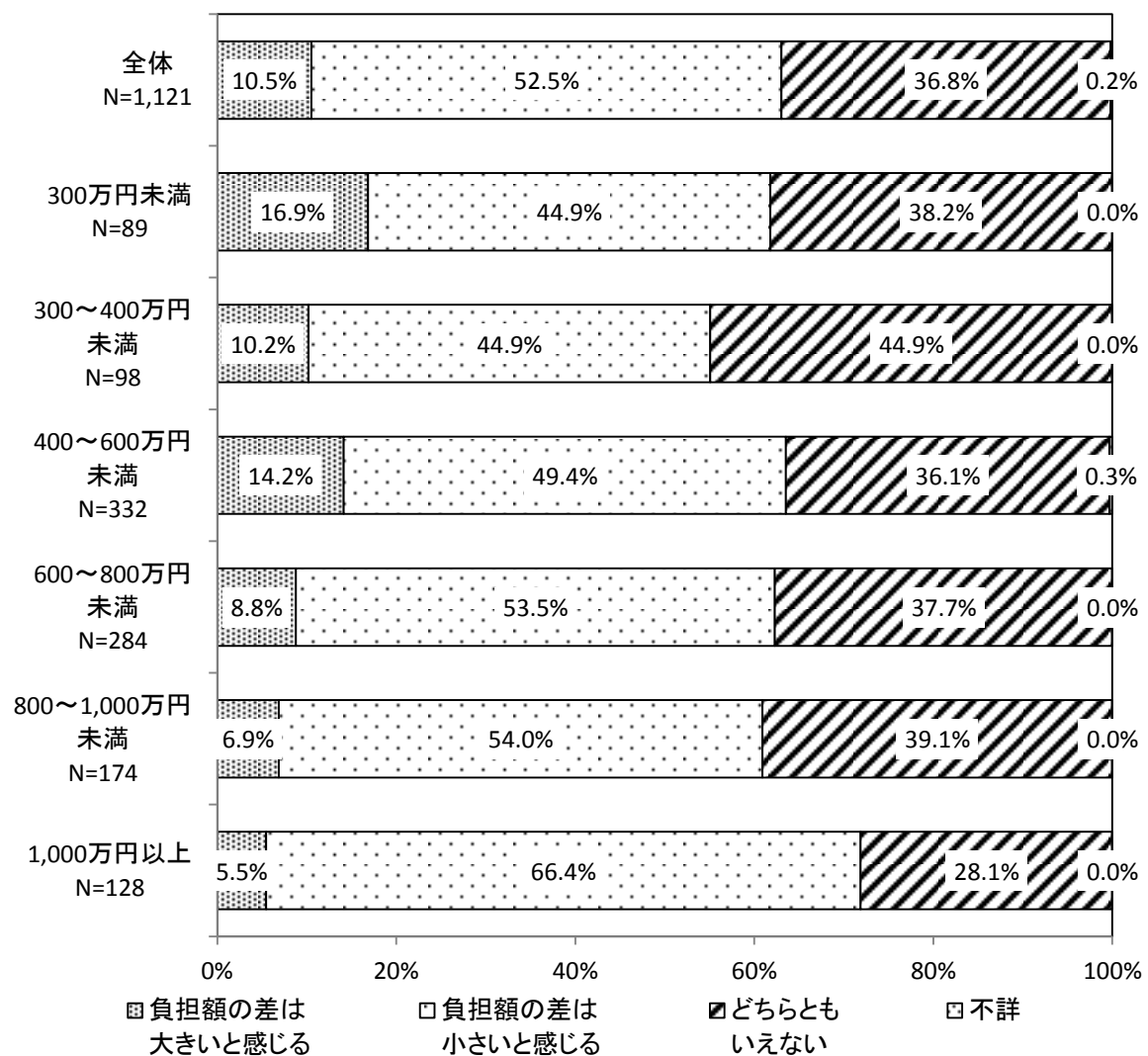
- 「負担の差は小さいと感じる」が5割と最も多く、「どちらともいえない」が続いている。
- 世帯収入別にみると、全ての区分で「負担の差は小さいと感じる」が多数であるものの、「負担の差は大きいと感じる」についても300万円未満の16.9%、400～600万円未満の14.2%と、どちらかといえば収入の低い世帯に多い。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、子どもが認定保育所、幼稚園、認定こども園に通っている世帯の間では大きな違いはみられない。

保育標準時間（11時間）と保育短時間（8時間）の保護者負担額の差について



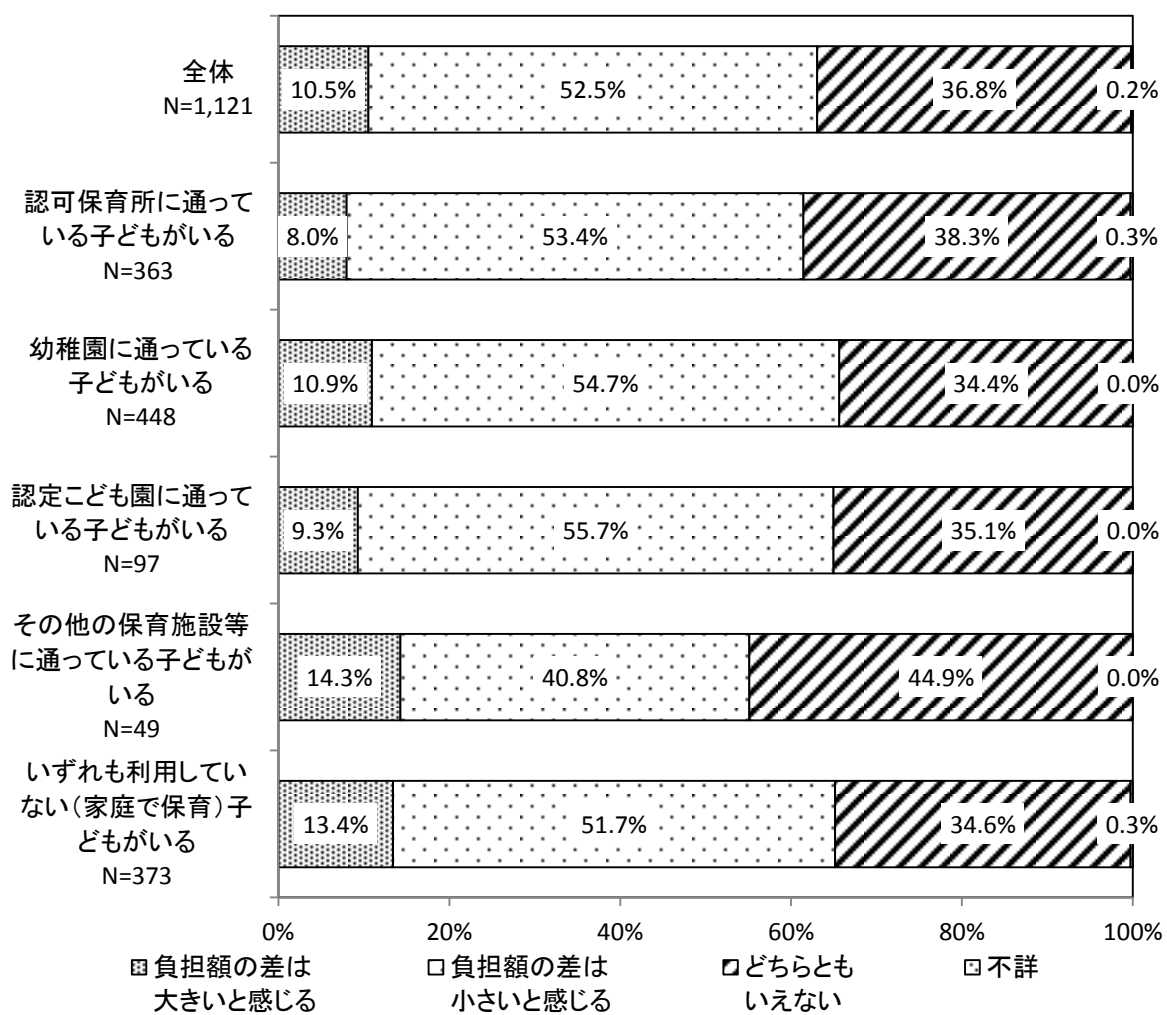
【世帯収入別】

保育標準時間(11時間)と保育短時間(8時間)の保護者負担額の差について



【保育所、幼稚園等の利用状況別】

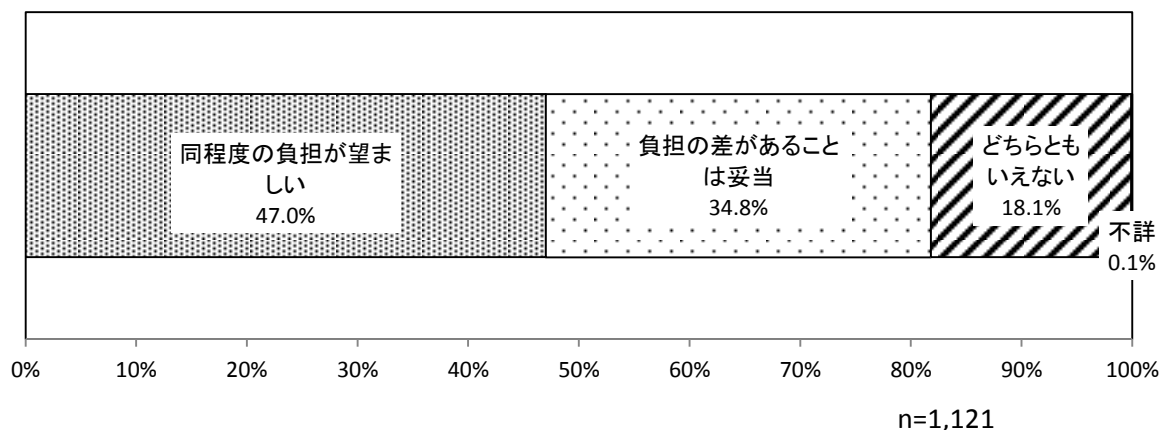
保育標準時間(11時間)と保育短時間(8時間)の保護者負担額の差について



問 1 5 認可保育所を利用する場合と、幼稚園に在園して預かり保育を利用しながら同じ時間の教育・保育サービスを利用するご家庭間の負担の差について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

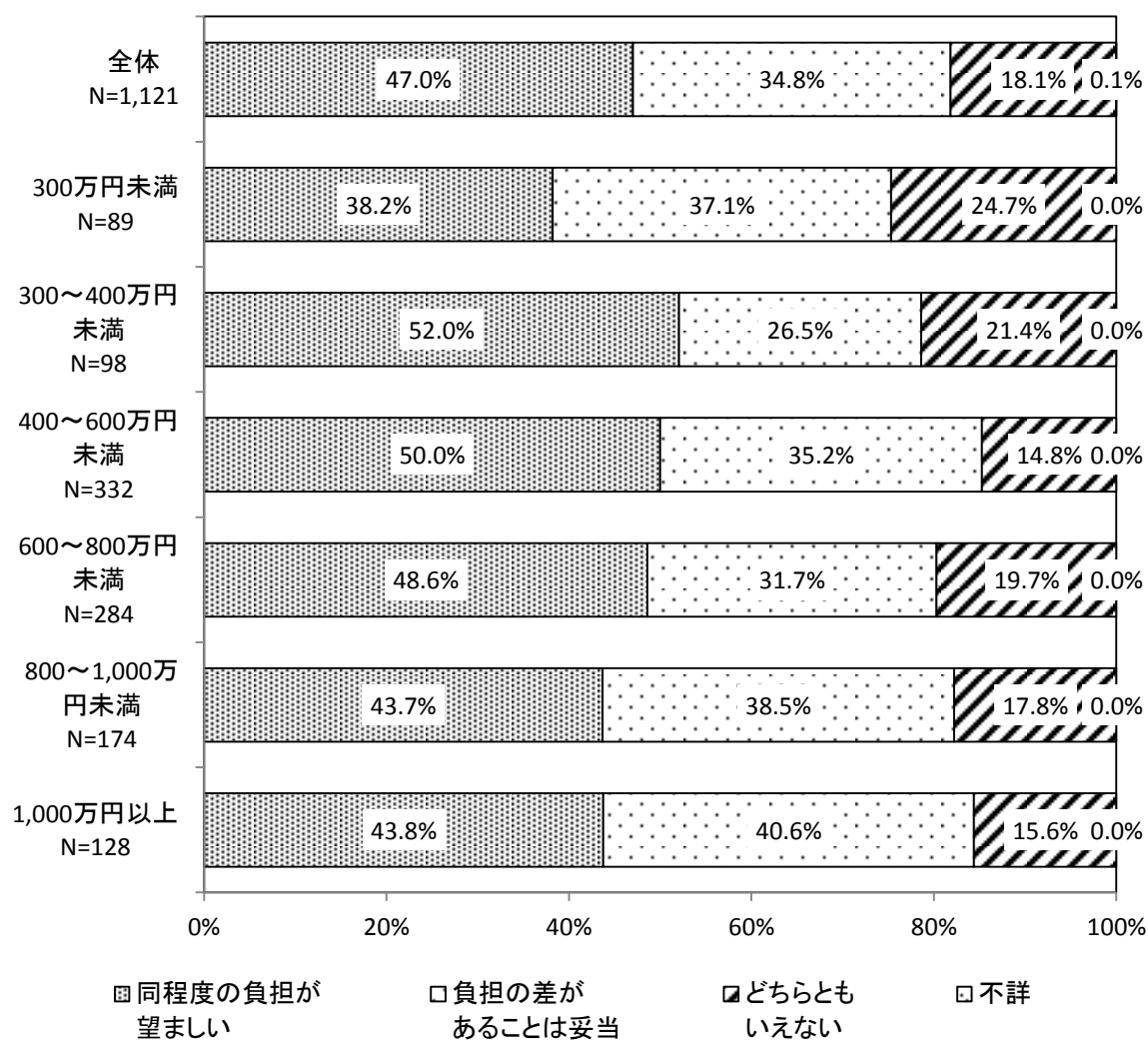
- 「同程度の負担が望ましい」が 5 割弱となっているものの、「負担の差があることは妥当」の意見も 3 割となっている。
- 世帯収入別にみると、300 万円未満では「同程度の負担が望ましい」と「負担の差があることは妥当」の意見が並んでいるものの、それ以外では「同程度の負担が望ましい」が最も多く、300 万円以上の世帯では世帯収入が少ないほどその傾向がみられる。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、認可保育所に通っている子どもがいる世帯では「負担の差があることは妥当」が約 5 割となっており、幼稚園や認定こども園に通っている子どもがいる世帯では「同程度の負担が望ましい」が 5 割から 6 割となっている。

認可保育所を利用する場合と、幼稚園に在園して預かり保育を利用しながら同じ時間の教育・保育サービスを利用するご家庭間の負担の差について



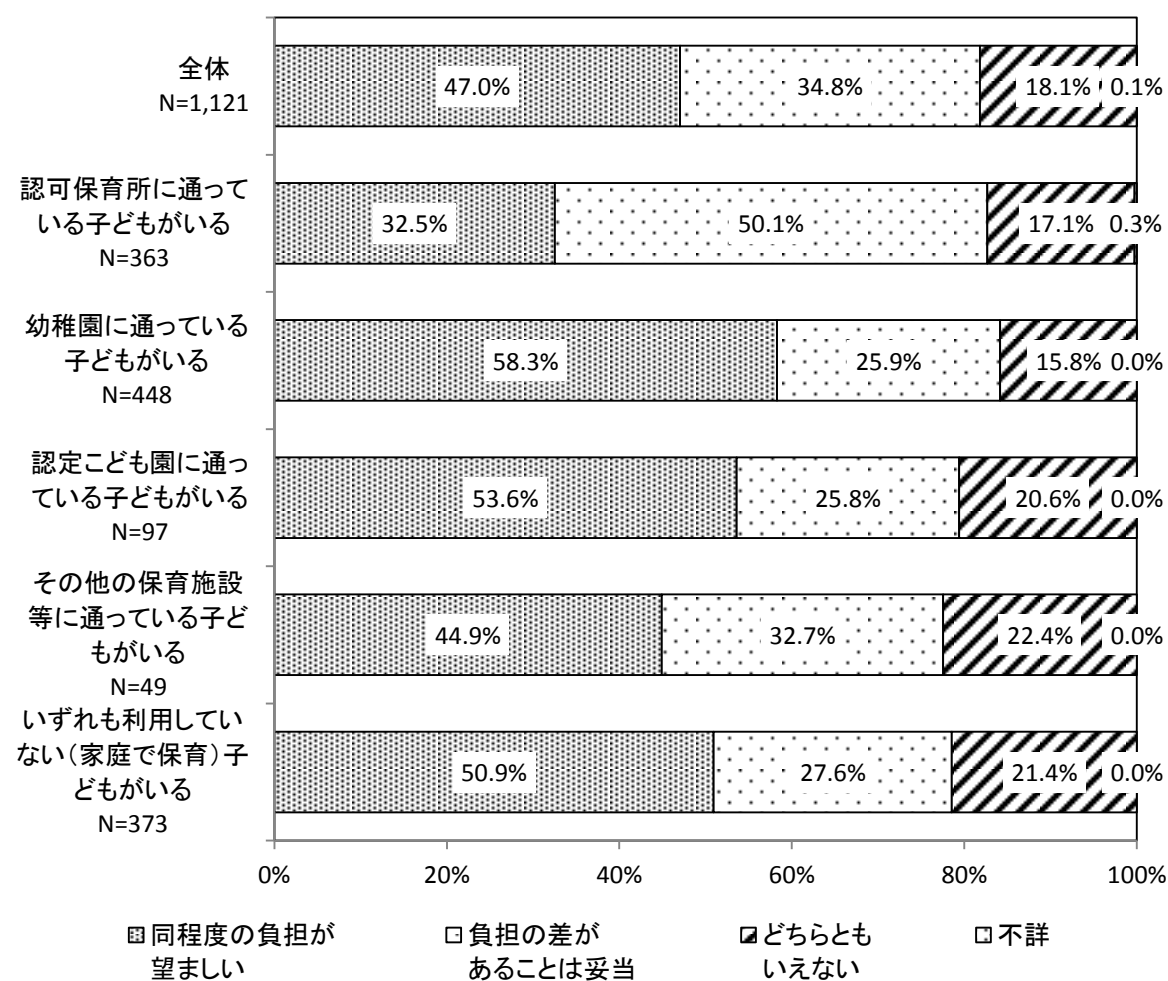
【世帯収入別】

認可保育所を利用する場合と、幼稚園に在園して預かり保育を利用しながら同じ時間の教育・保育サービスを利用するご家庭間の負担の差について



・ 【保育所、幼稚園等の利用状況別】

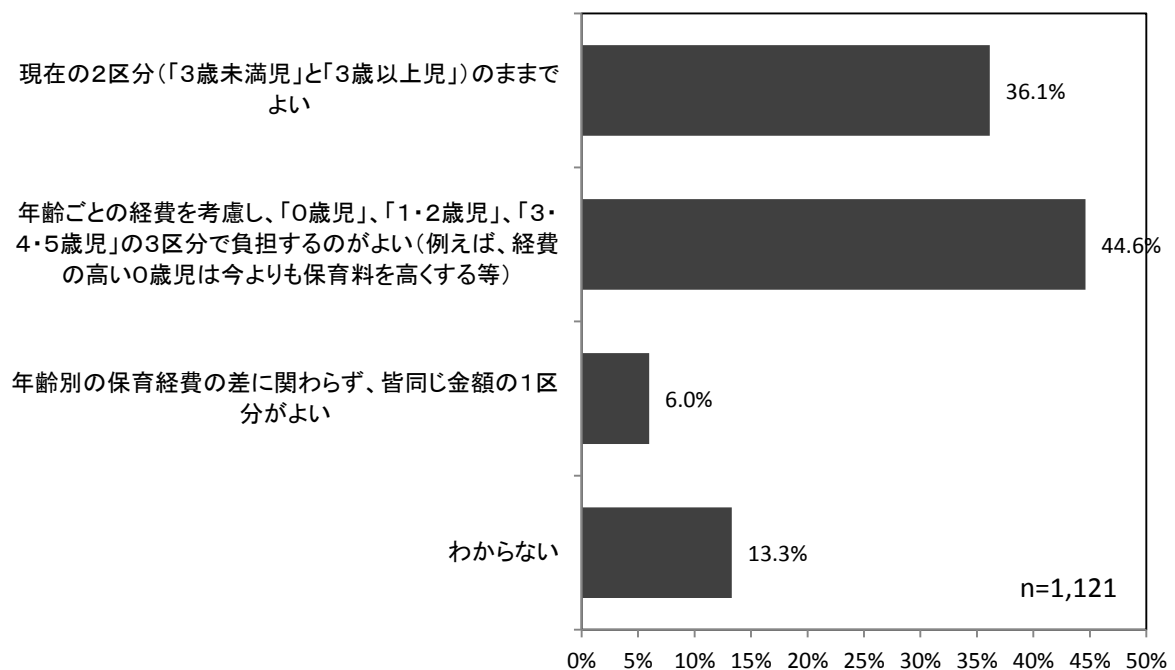
認可保育所を利用する場合と、幼稚園に在園して預かり保育を利用しながら同じ時間の教育・保育サービスを利用するご家庭間の負担の差について



問16 町田市では、国基準と同様に3歳未満児と3歳以上児の2区分で保育料を定めています。年齢別区分について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

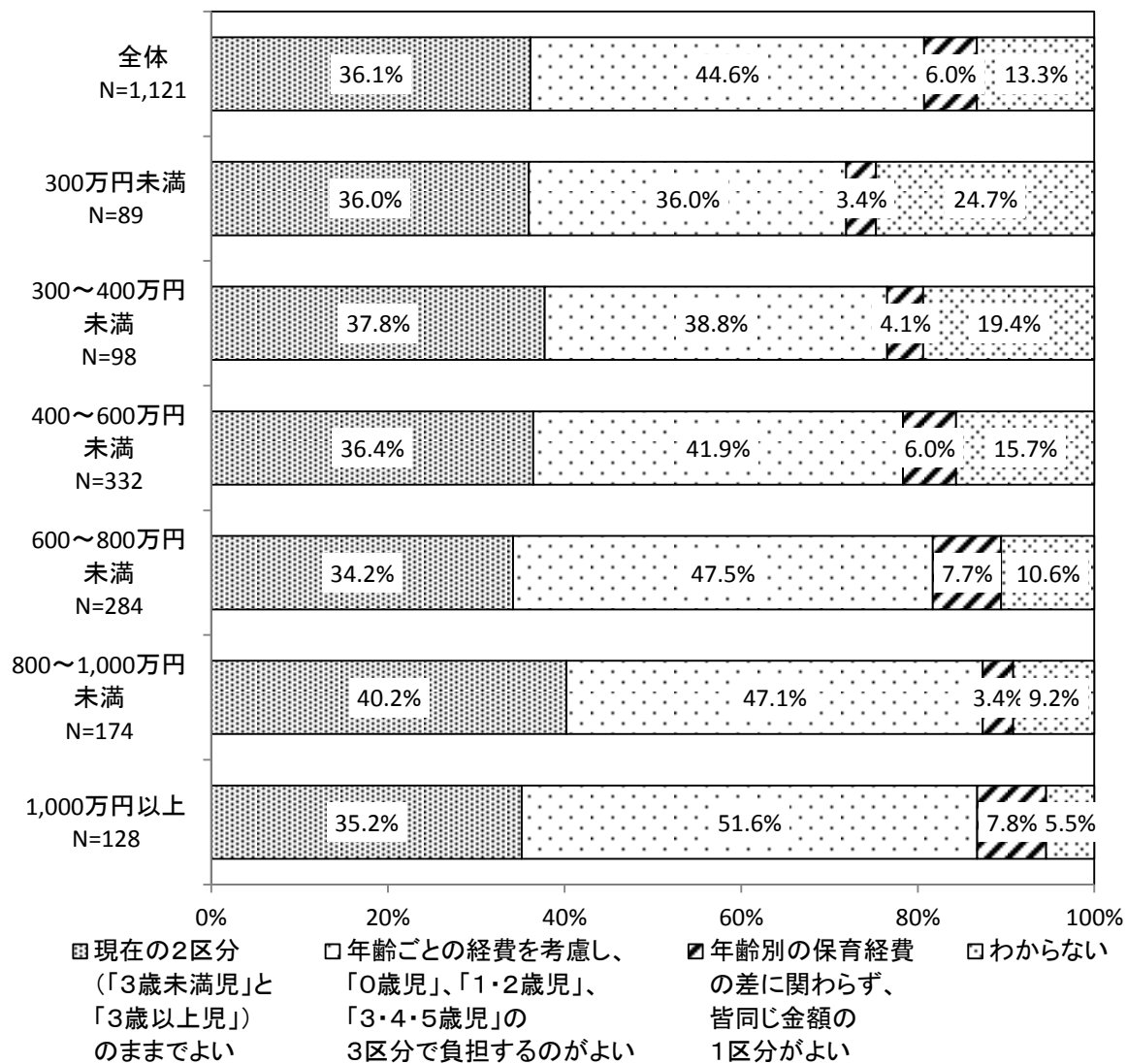
- 「年齢ごとの経費を考慮し、「0歳児」、「1・2歳児」、「3・4・5歳児」の3区分で負担するのがよい（例えば、経費の高い0歳児は今よりも保育料を高くする等）」が4割と最も多い。また、「現在の2区分（「3歳未満児」と「3歳以上児」）のままでよい」も4割弱となっている。
- 世帯収入別にみると、「3区分で負担するのがよい」の意見は世帯収入が高いほど多い傾向がみられる。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、認可保育所に通っている子どもがいる世帯では「現在の2区分のままでよい」が最も多く、幼稚園、認定こども園に通っている子どもがいる世帯では「3区分で負担するのがよい」が最も多い。

3歳未満児と3歳以上児の2区分について

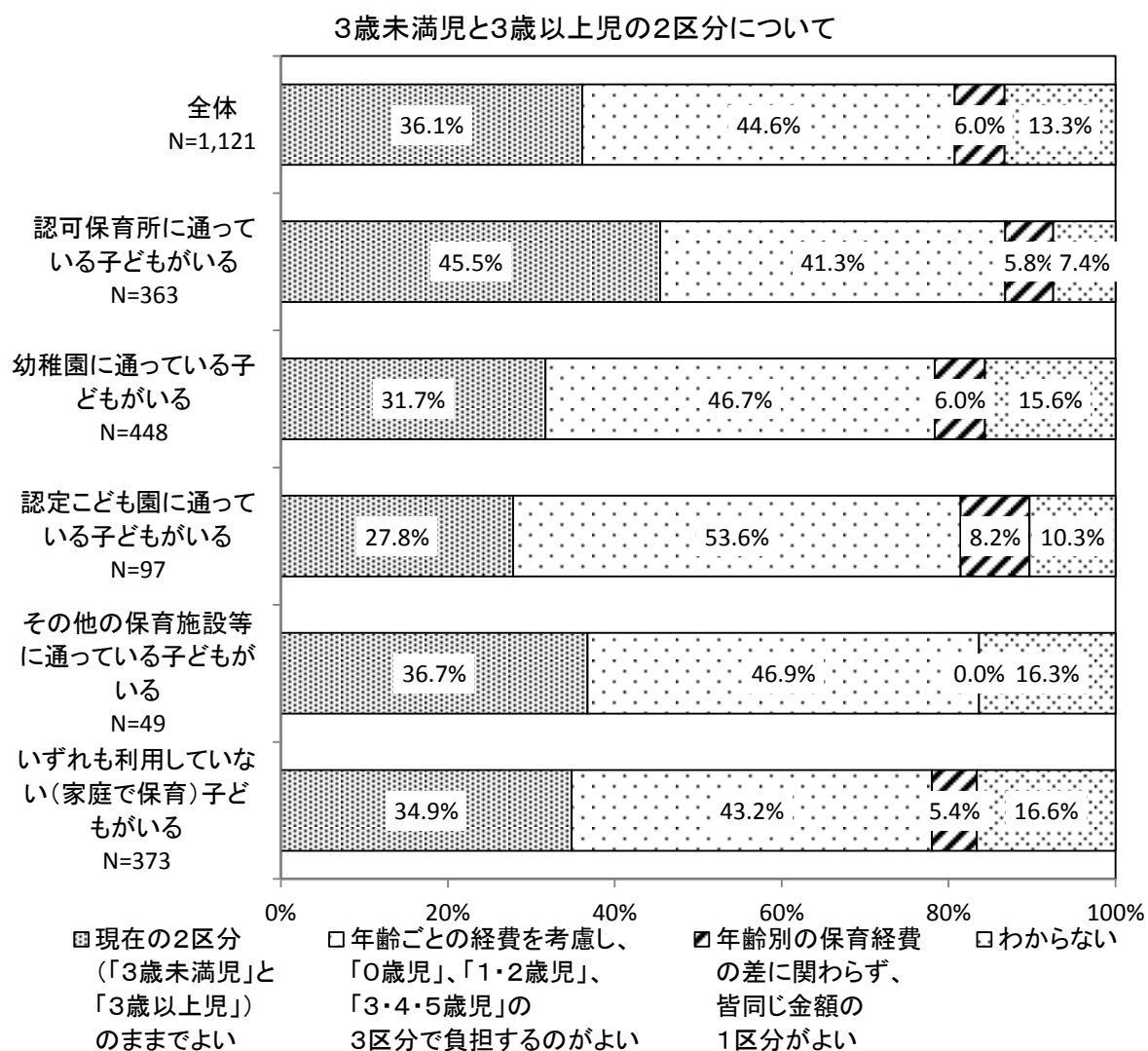


【世帯収入別】

3歳未満児と3歳以上児の2区分について



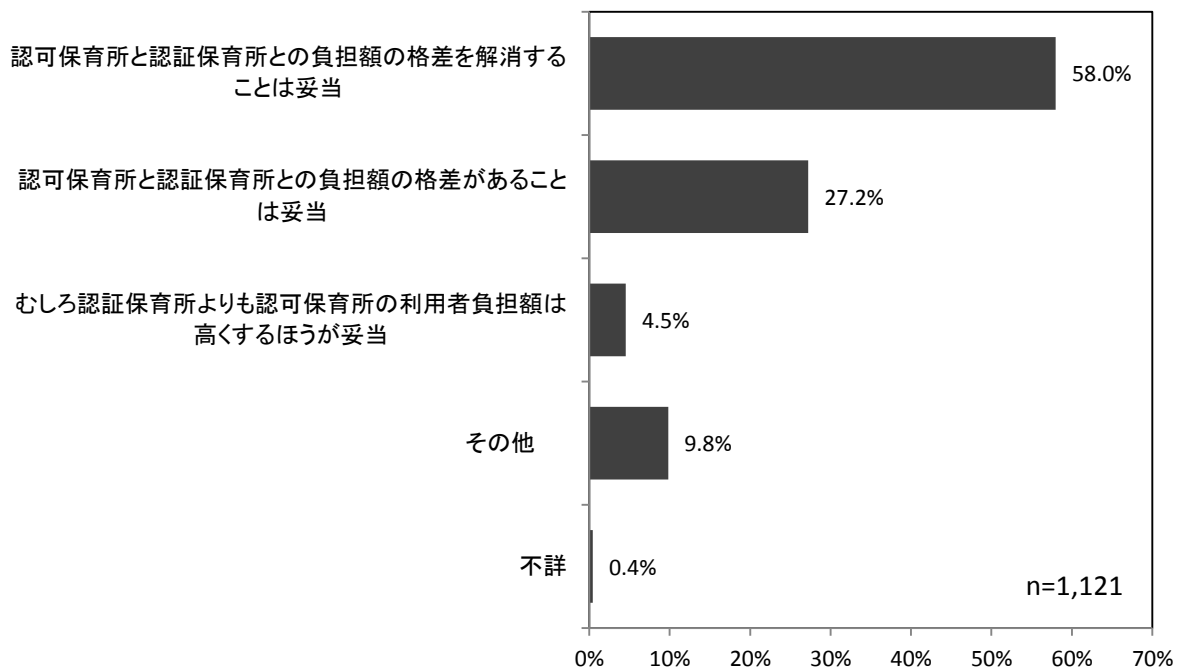
【保育所、幼稚園等の利用状況別】



問17 認可保育所と、認証保育所をそれぞれ利用するご家庭間の負担額の格差について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

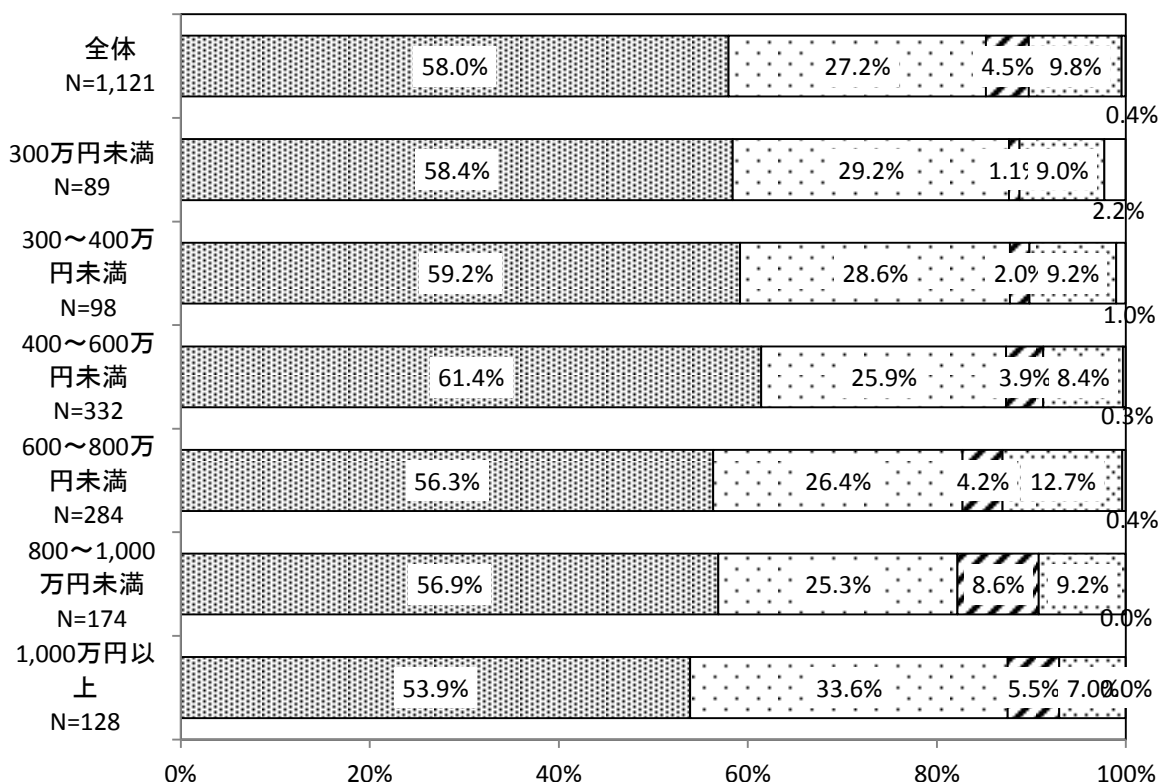
- 「認可保育所と認証保育所との負担額の格差を解消することは妥当」が6割と最も多くなっている。
- 世帯収入別にみると、概ね同じ傾向を示しているものの、収入が高い世帯では「むしろ認証保育所よりも認可保育所の利用者負担額は高くするほうが妥当」の意見についてもみられる。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、認可保育所に通っている子どもがいる世帯では「格差を解消することは妥当」の意見が比較的多い。

認可保育所と、認証保育所をそれぞれ利用するご家庭間の負担額の格差について



【世帯収入別】

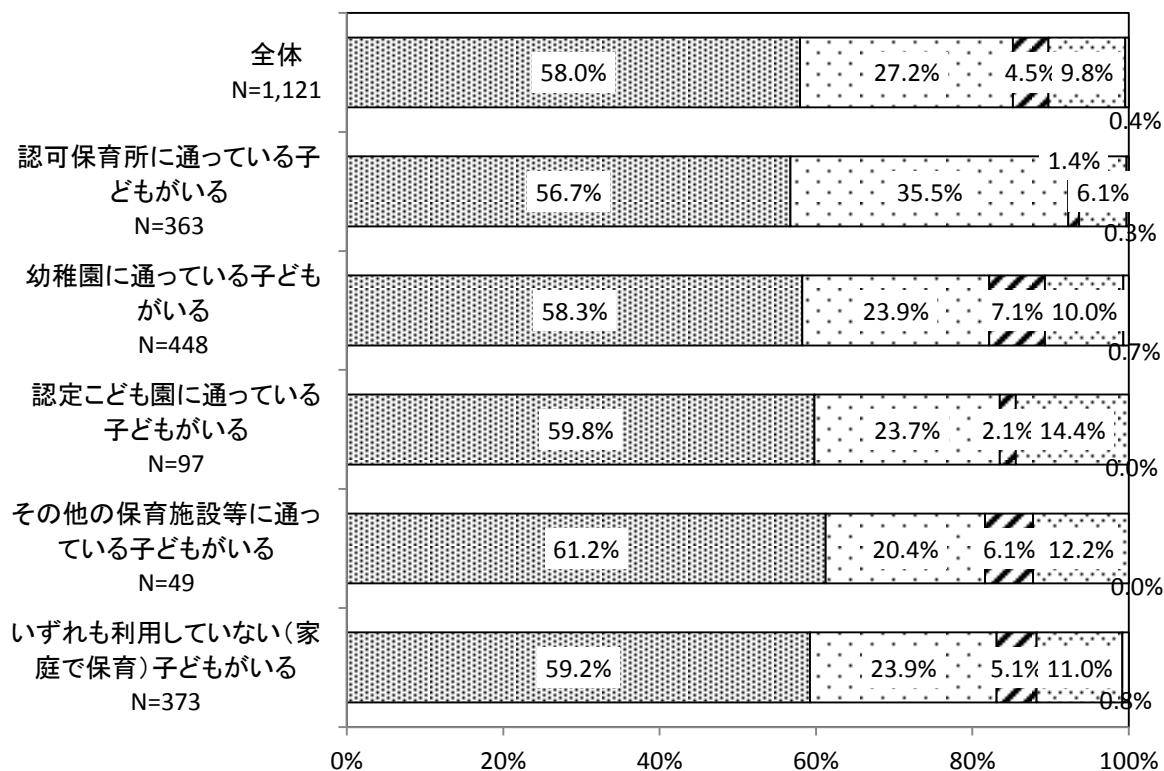
認可保育所と、認証保育所をそれぞれ利用するご家庭間の負担額の格差について



- ☒ 認可保育所と認証保育所との負担額の格差を解消することは妥当
- ☐ 認可保育所と認証保育所との負担額の格差があることは妥当
- ☒ むしろ認証保育所よりも認可保育所の利用者負担額は高くするほうが妥当
- ☐ その他
- ☐ 不詳

【保育所、幼稚園等の利用状況別】

認可保育所と、認証保育所をそれぞれ利用するご家庭間の負担額の格差について

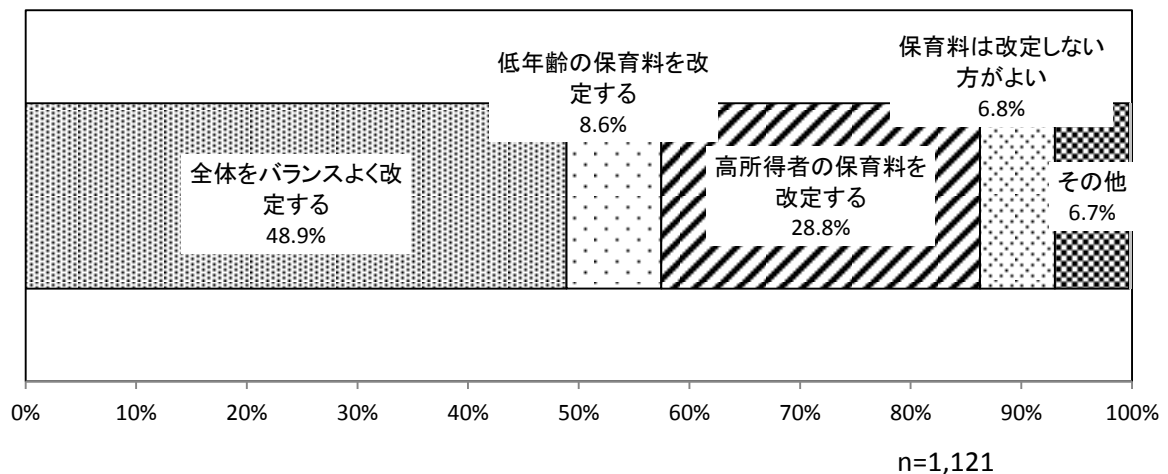


- ☒ 認可保育所と認証保育所との負担額の格差を解消することは妥当
- ☐ 認可保育所と認証保育所との負担額の格差があることは妥当
- ☒ むしろ認証保育所よりも認可保育所の利用者負担額は高くするほうが妥当
- ☐ その他
- ☐ 不詳

問18 保育サービスの公平性の観点から月額保育料の改定を行う場合に、どのように改定するかあなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

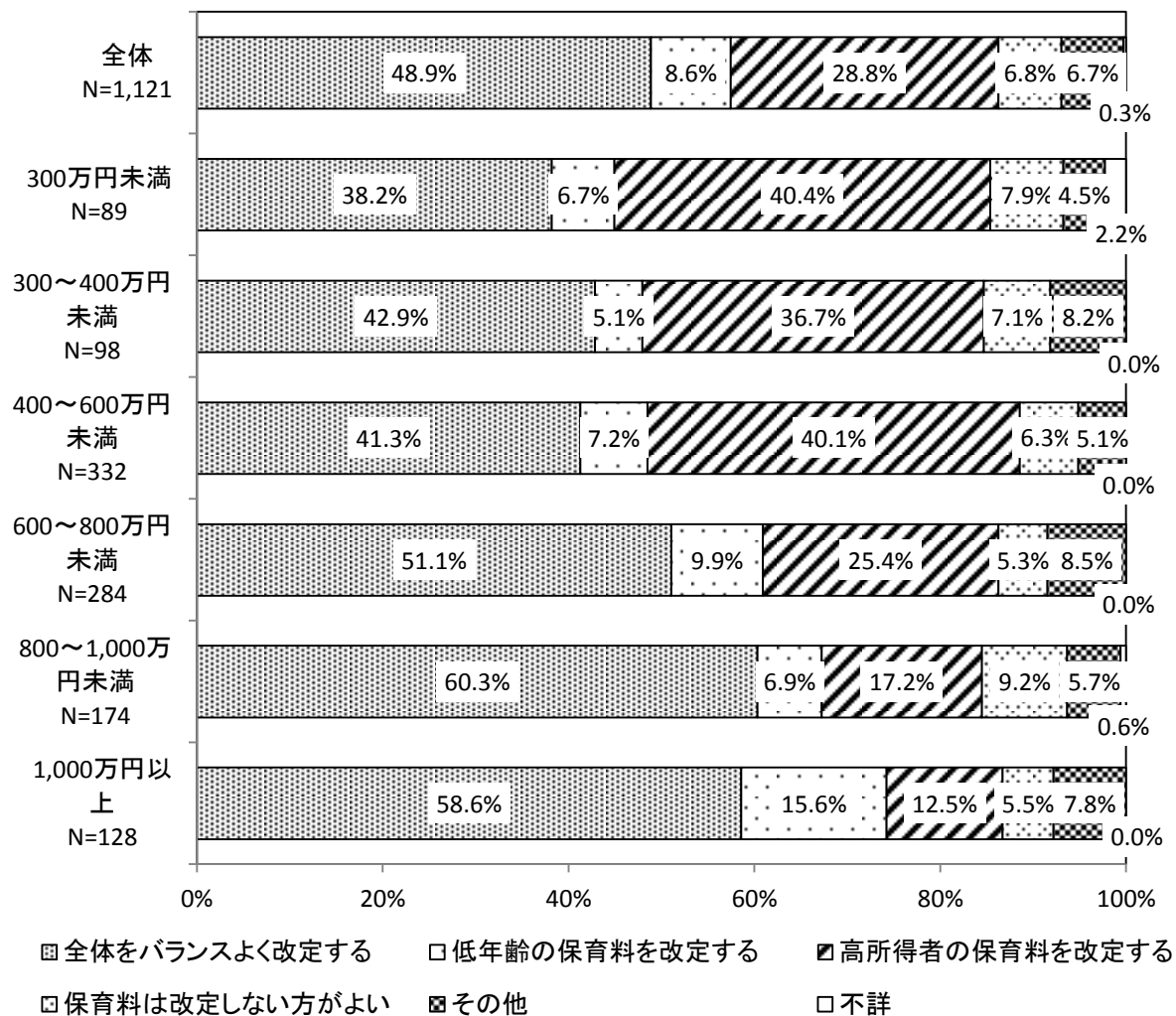
- 「全体をバランスよく改定する」が5割弱と最も多く、「高所得者の保育料を改定する」が3割と続いている。
- 世帯収入別にみると、収入が低いほど「高所得者の保育料を改定する」が多く、収入が高いほど「全体をバランスよく改定する」が多い。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、幼稚園やその他の保育施設に通っている子どもがいる世帯では「全体をバランスよく改定する」が比較的多く、認可保育所に通っている子どもがいる世帯では「保育料は改定しない方がよい」の意見もみられる。

保育サービスの公平性の観点から月額保育料の改定を行う場合の考え方



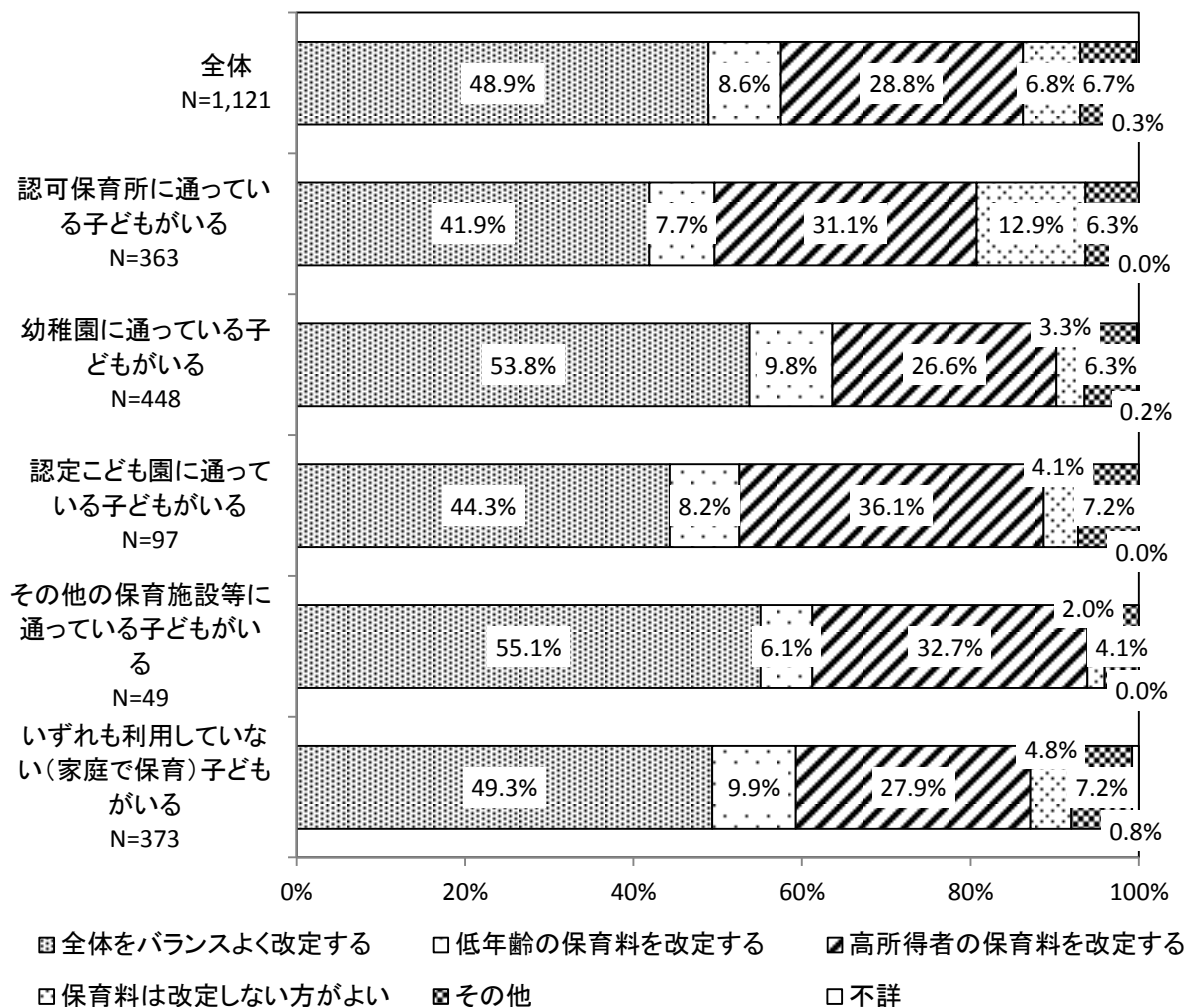
【世帯収入別】

保育サービスの公平性の観点から月額保育料の改定を行う場合の考え方



【保育所、幼稚園等の利用状況別】

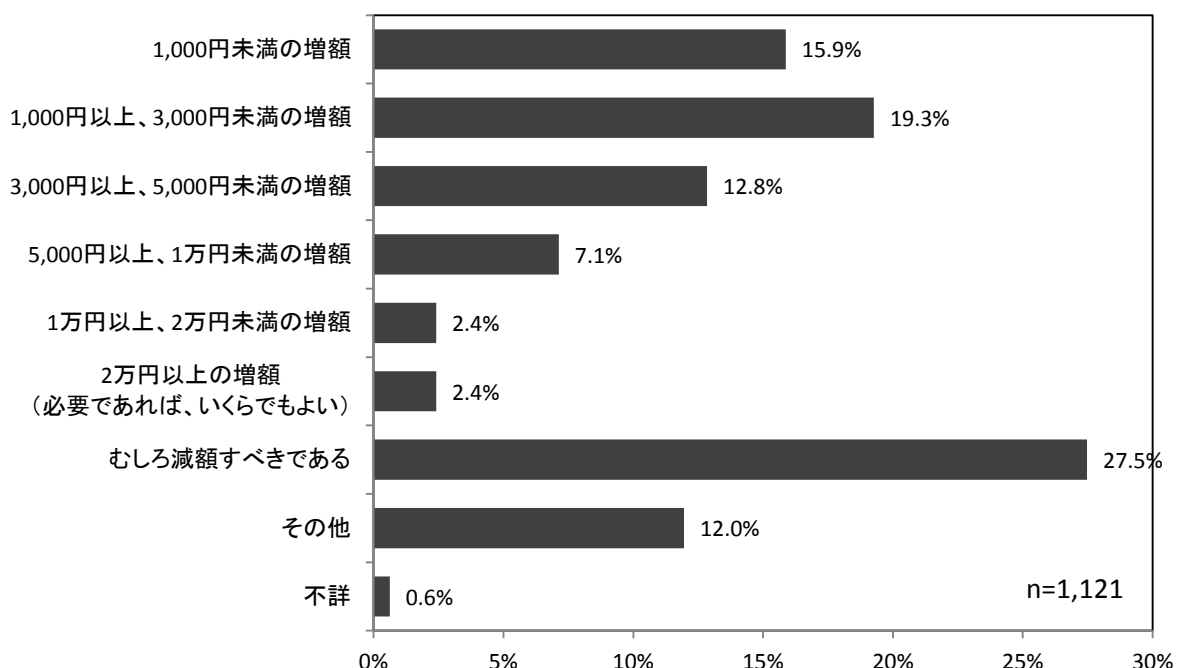
保育サービスの公平性の観点から月額保育料の改定を行う場合の考え方



問19 保育サービスの公平性の観点から、月額保育料の改定を行う場合、あなたはどの程度なら妥当だと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

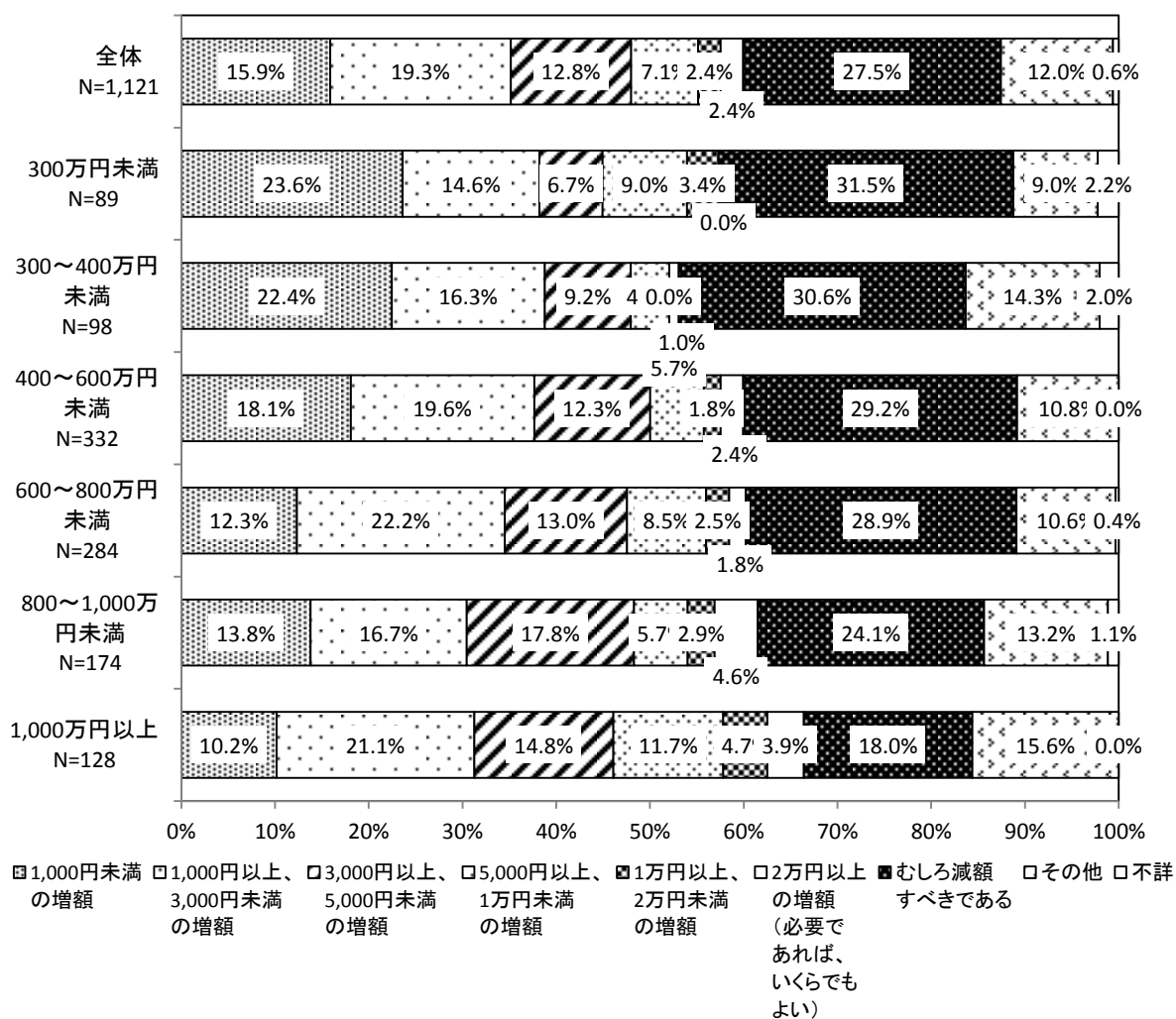
- 「むしろ減額すべきである」が3割弱と最も多いが、増額すべきであるという回答も1,000円未満から2万円以上をすべて合わせると59.9%となっており、増額すべきとの意見のほうが多くなっている。
- 増額の回答の中では、「1,000円以上、3,000円未満の増額」、「1,000円未満の増額」が多い。
- 世帯収入別にみると、収入が低い世帯では「むしろ減額すべきである」や「1,000円未満の増額」が多く、収入が高い世帯では「1,000円以上3,000円未満の増額」の意見が多い。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、認定保育所に通っている子どもがいる世帯では「1,000円以上3,000円未満の増額」や「1,000円未満の増額」の意見が多い。幼稚園お認定こども園に通っている子どもがいる世帯では「むしろ減額すべきである」の意見が最も多い。
- 保育所や幼稚園等に支払う合計金額（月額）の負担感別にみると、「あまり負担と感じていない」世帯では「3,000円以上5,000円未満の増額」が最も多く、「負担できない額ではない」世帯では「1,000円以上5,000円未満の増額」が最も多い。そして「少し負担に感じる」「かなり負担に感じる」世帯では「むしろ減額すべきである」が最も多い。

保育サービスの公平性の観点から、月額保育料の改定の程度



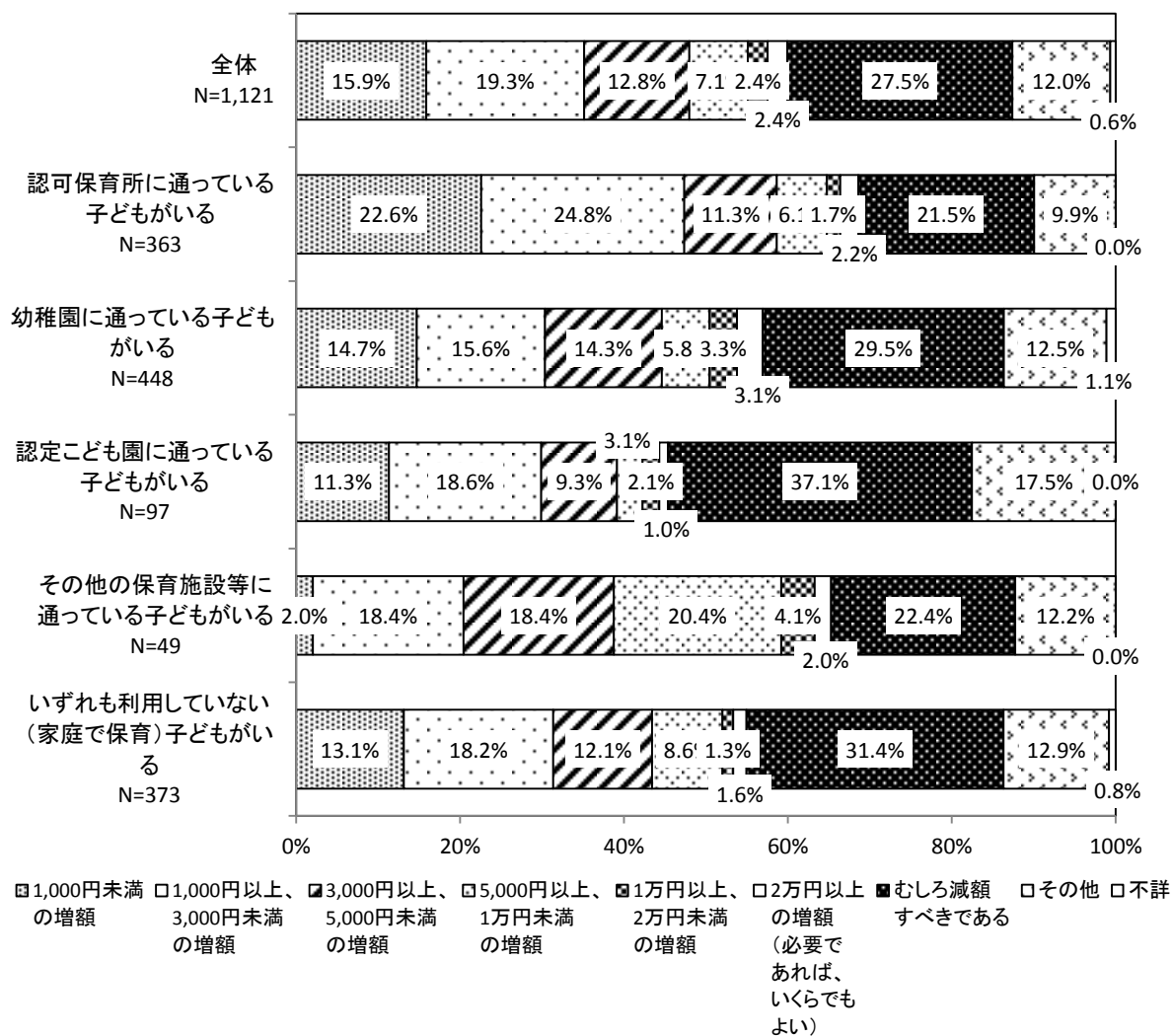
【世帯収入別】

保育サービスの公平性の観点から、月額保育料の改定の程度



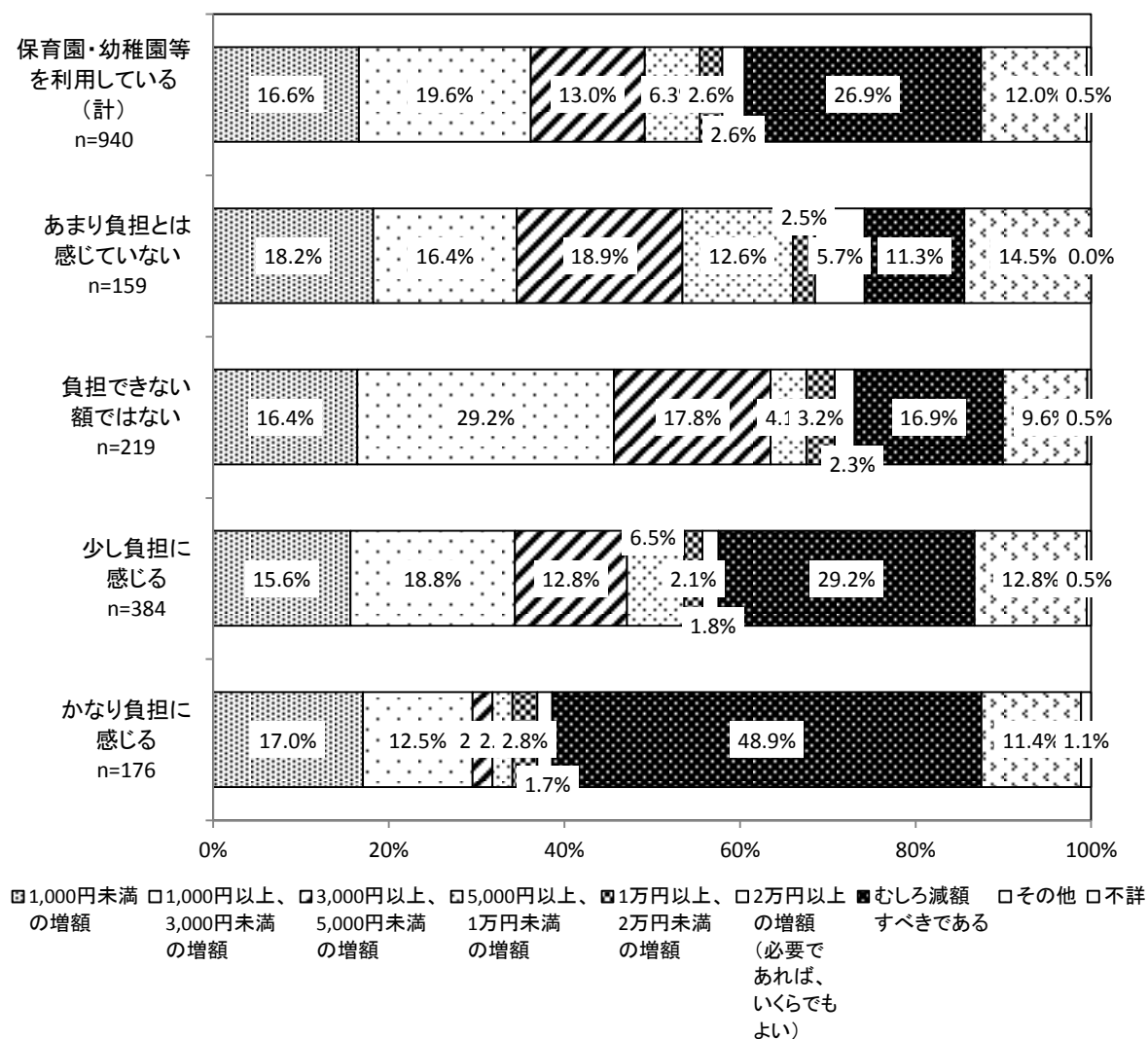
【保育所、幼稚園等の利用状況別】

保育サービスの公平性の観点から、月額保育料の改定の程度



【保育所や幼稚園等に支払う合計金額（月額）の負担感別（問9関連）】

保育サービスの公平性の観点から、月額保育料の改定の程度

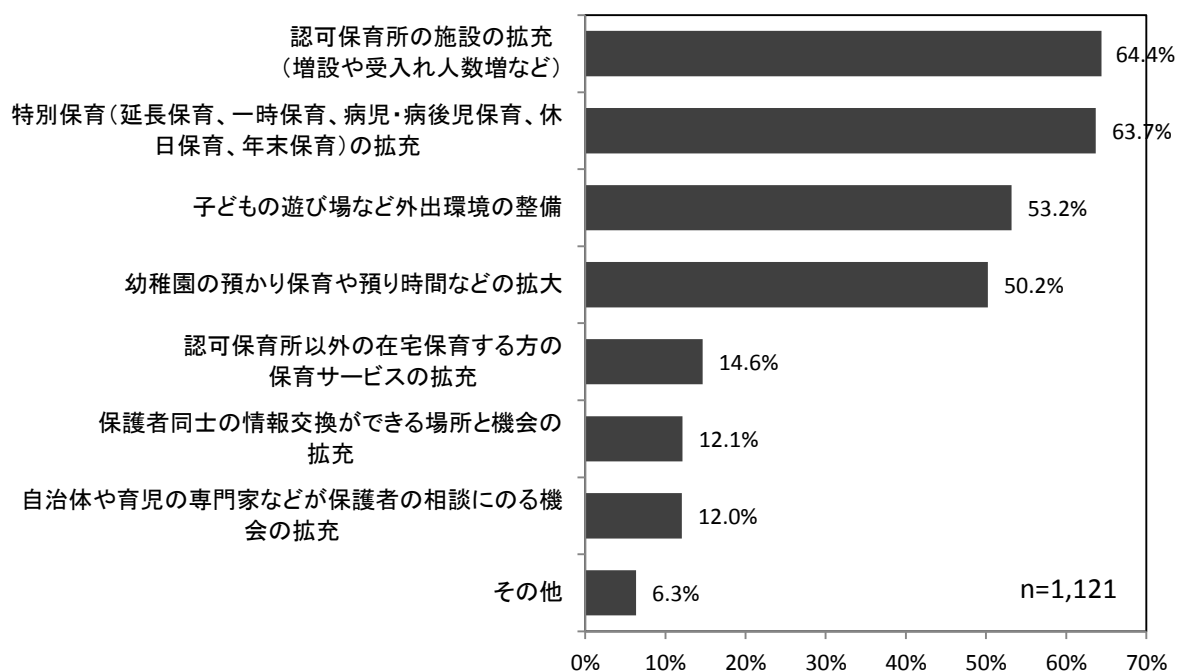


V 充実すべき保育施策のありかたについて

問20 子育てを充実させるために必要と思われる施策は何ですか。
(答えは3つまで)

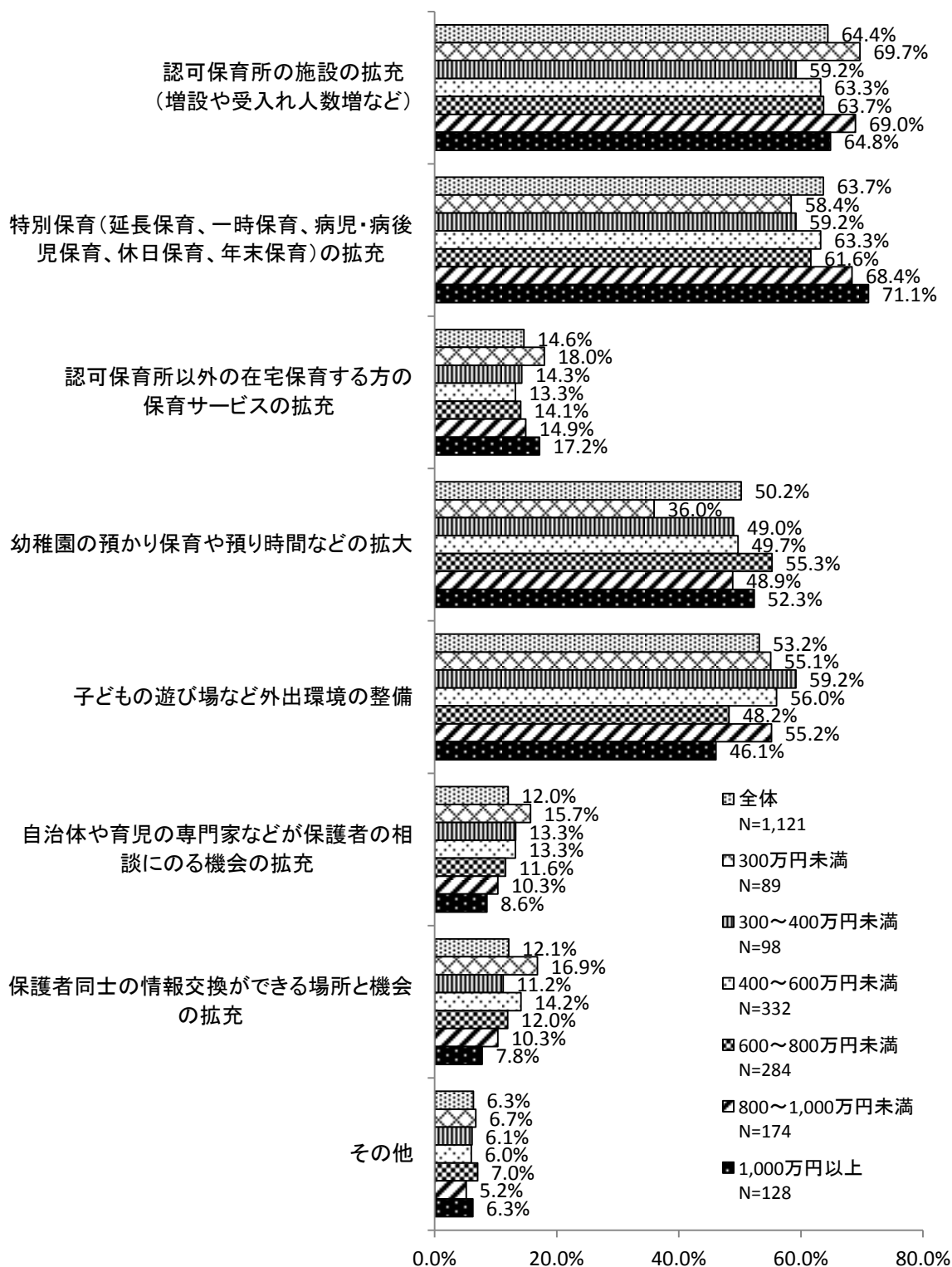
- 「認可保育所の施設の拡充（増設や受入れ人数増など）」と、「特別保育（延長保育、一時保育、病児・病後児保育、休日保育、年末保育）の拡充」が6割以上と多く、続いて、「子どもの遊び場など外出環境の整備」と「幼稚園の預かり保育や預り時間などの拡大」が5割となっている。
- 世帯収入別には大きな違いは見られない。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、認可保育園やその他の保育施設等に通っている子どもがいる世帯では「認可保育所の施設の拡充」が比較的多い。幼稚園や認定こども園に通っている子どもがいる世帯では「幼稚園の預かり保育や預り時間などの拡大」が比較的多い。

子育てを充実させるために必要と思われる施策



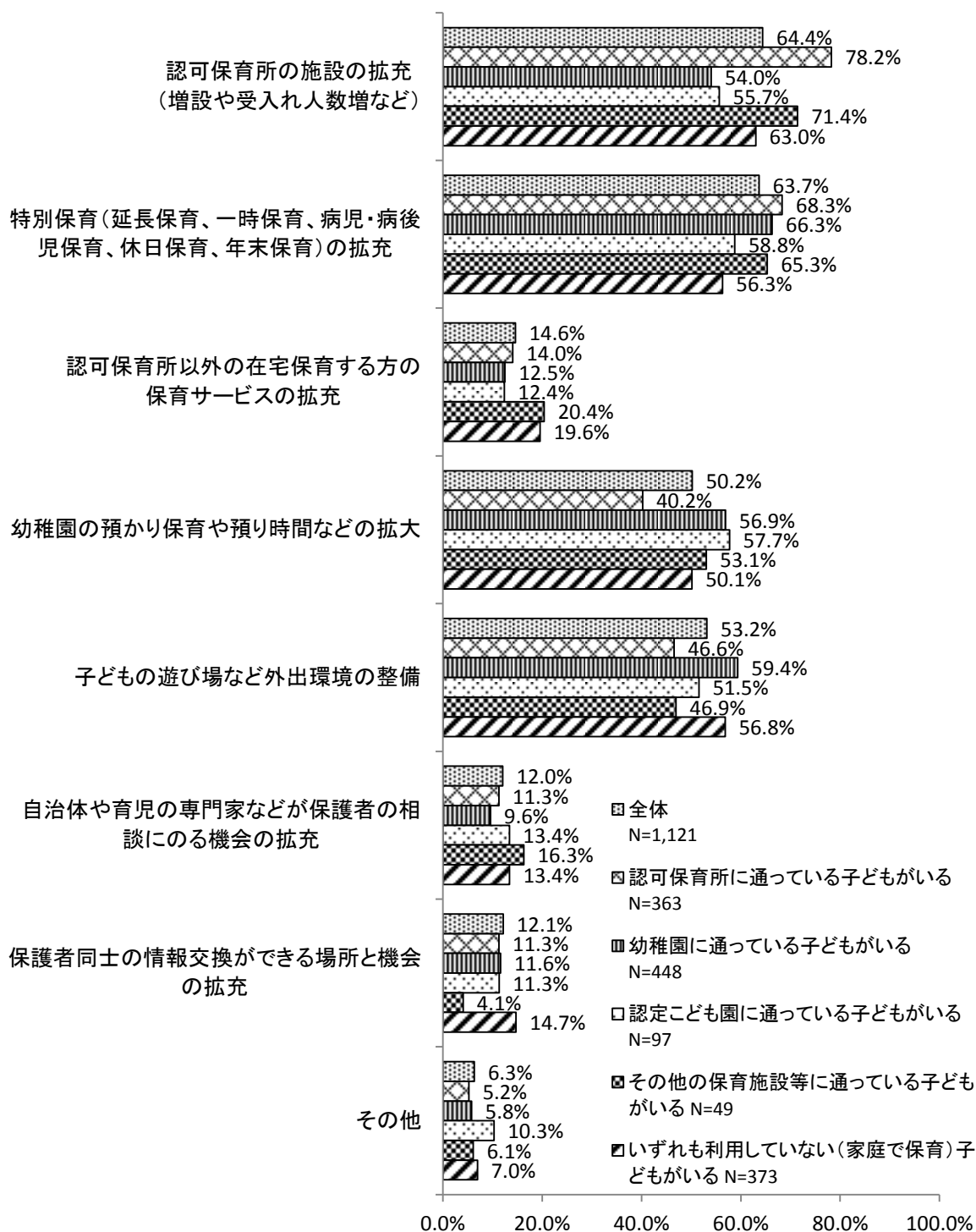
【世帯収入別】

子育てを充実させるために必要と思われる施策



【保育所、幼稚園等の利用状況別】

子育てを充実させるために必要と思われる施策



（問20 自由記入）

- ・ 自由意見としては、家庭保育を希望しているのにも関わらず復職せざるを得ないことが問題とする意見や、保育所に入りにくいために低年齢で申し込むなど矛盾を指摘する意見、ベビーシッターや一時保育の制度を拡充するという意見がみられる。

○ 働き方に関すること

- ・ 育児休暇がとれる、とちらかの親が働かなくても良いなど子育てと労働の両立ができる環境の構築
- ・ 父親の育児休暇
- ・ 再就職が可能な社会、子どもが大きくなってから職場復帰ができる社会
- ・ 有給休暇を取りやすくする
- ・ パート・アルバイトの育児休暇の取得
- ・ 長時間労働の改善
- ・ 0～2歳の時に母親が働かなくてはならないのが問題
- ・ 在宅勤務の拡充

○ 金銭的サポート

- ・ 子ども手当の増額や消耗品の定期配布
- ・ 保育所等に預けていない家庭への給付金
- ・ 仕事をしている人の収入、夫の給料を増やす
- ・ 学童手当など金銭面のサポート

○ 一時保育、ベビーシッター等に関すること

- ・ 安心して頼めるベビーシッター・家政婦などのサービス
- ・ 短時間で利用できるベビーシッター
- ・ 就職の面接の際に子どもを預かってくれる人
- ・ 訪問してくれる助産士さんや保育士さん
- ・ 一時保育の充実、一時利用の負担の軽減

○ 交流・相談の場

- ・ 交流、雨天の遊び場などのキッズスペース・子育て広場の充実
- ・ 子どものそばで仕事ができるスペース
- ・ おもちゃ、教材、本等の貸出サービス
- ・ 保護者同士のコミュニティの形成
- ・ 定期的な相談
- ・ 保育料の値下げ
- ・ 近所の協力、高齢者の協力の仕組み

○ 保育所等

- ・ 保育所の職員の給料の増額
- ・ 保育所に入れない人へ保育クーポンのようなものを公平に配る
- ・ 1 歳児は入りにくいから 0 歳児から入るという矛盾
- ・ 育休中の子が 1 才になっても上の子が退園とならない制度

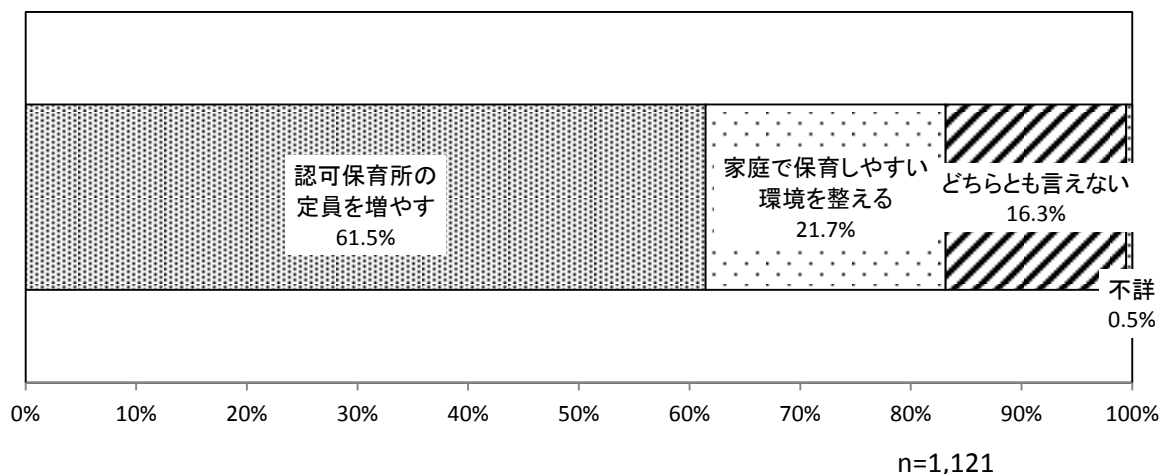
○ その他

- ・ ベビーカーが通れる歩道
- ・ 公園の整備

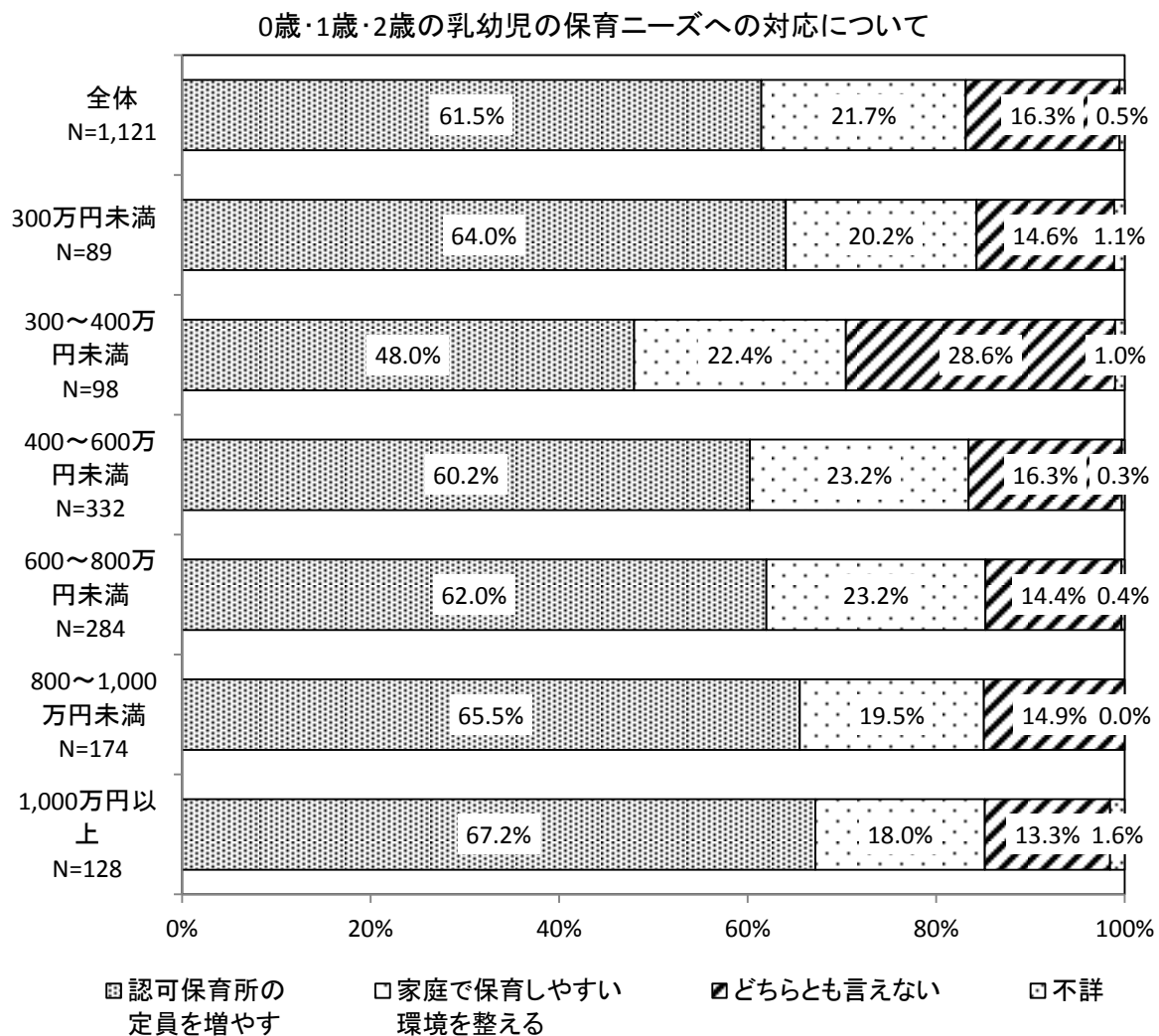
問21 0歳・1歳・2歳の乳幼児の保育ニーズが高まっています。今後どのような方法が望ましいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

- 「認可保育所の定員を増やす」が6割と最も多く、「家庭で保育しやすい環境を整える」が2割となっている。
- 世帯収入別にみると300万円未満では「認可保育所の定員を増やす」が比較的多く、世帯収入が高い世帯でも「認可保育所の定員を増やす」が多い。
- 保育所、幼稚園等の利用状況にみると、いずれの区分においても「認可保育所の定員を増やす」が最も多い。中でも認可保育所やその他の保育施設等に通っている子どもがいる世帯では認可保育所の定員を増やす」が多く、いずれも利用していない子どもがいる世帯では「家庭で保育しやすい環境を整える」についても3割強と多い。

0歳・1歳・2歳の乳幼児の保育ニーズへの対応について

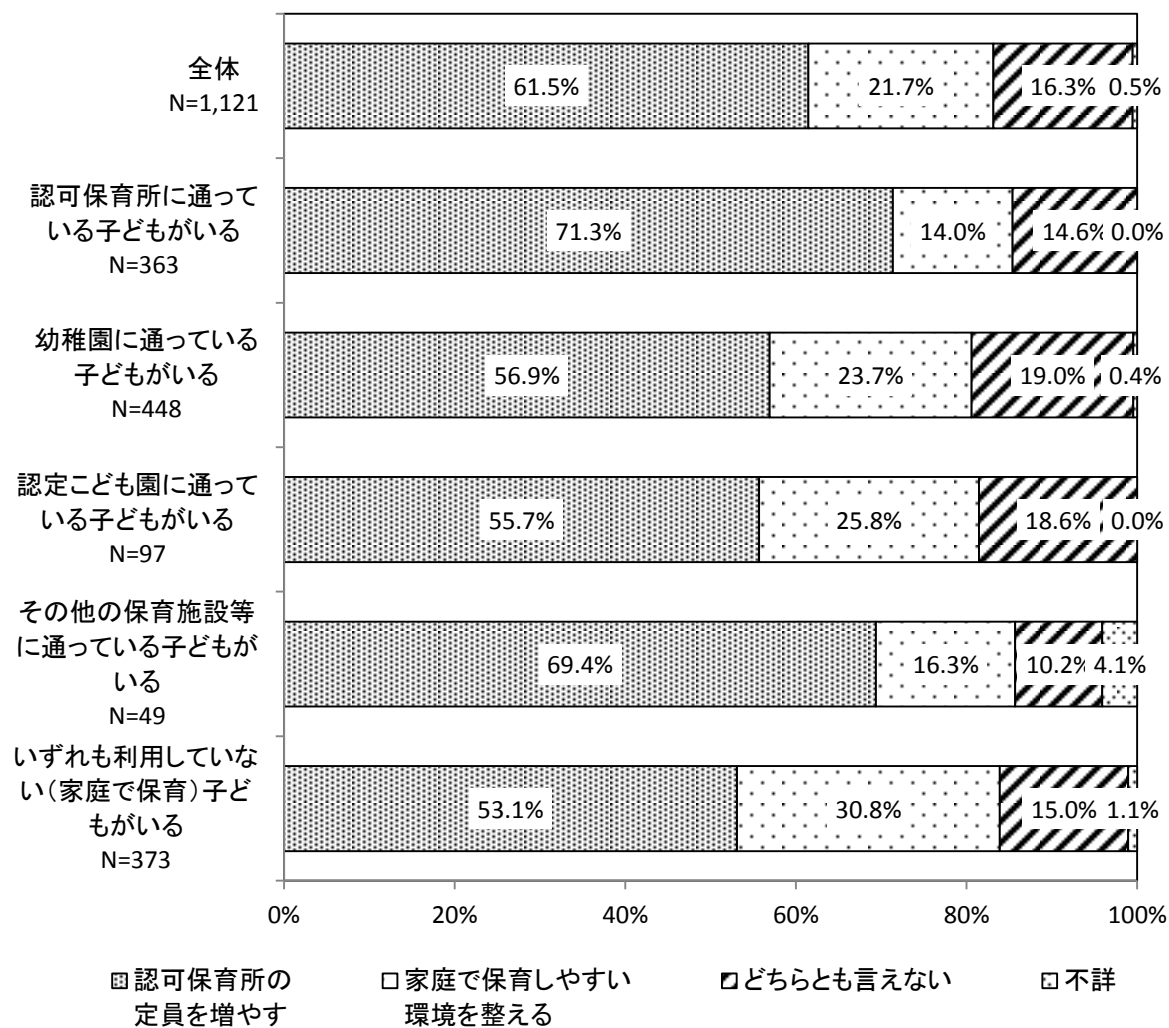


【世帯収入別】



【保育所、幼稚園等の利用状況別】

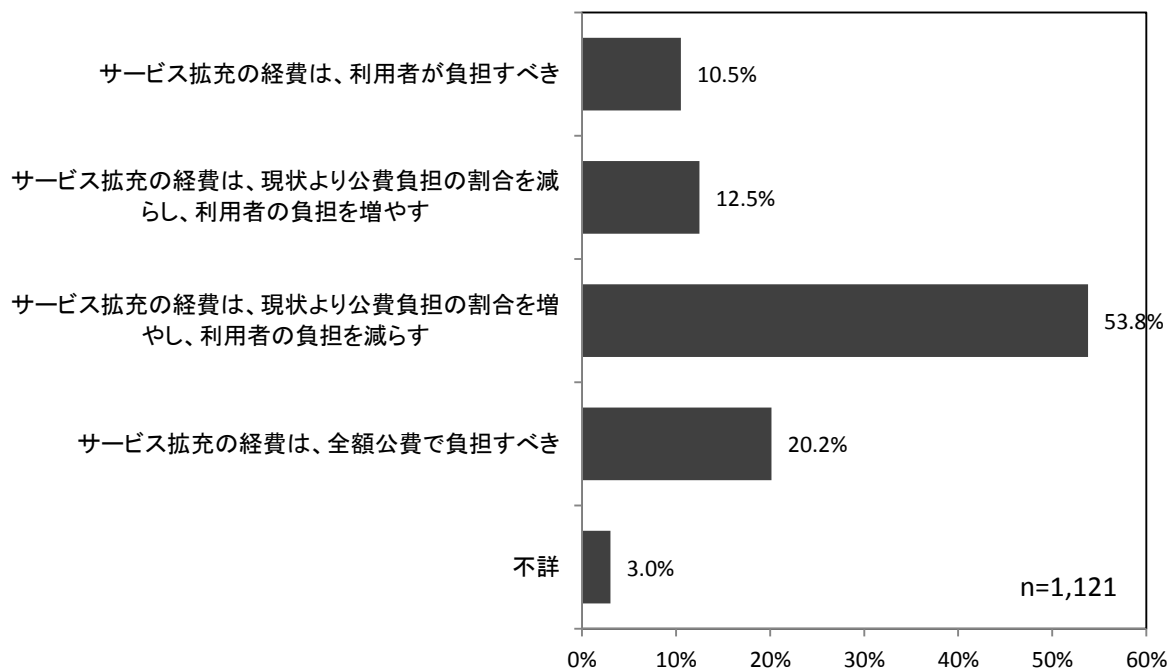
0歳・1歳・2歳の乳幼児の保育ニーズへの対応について



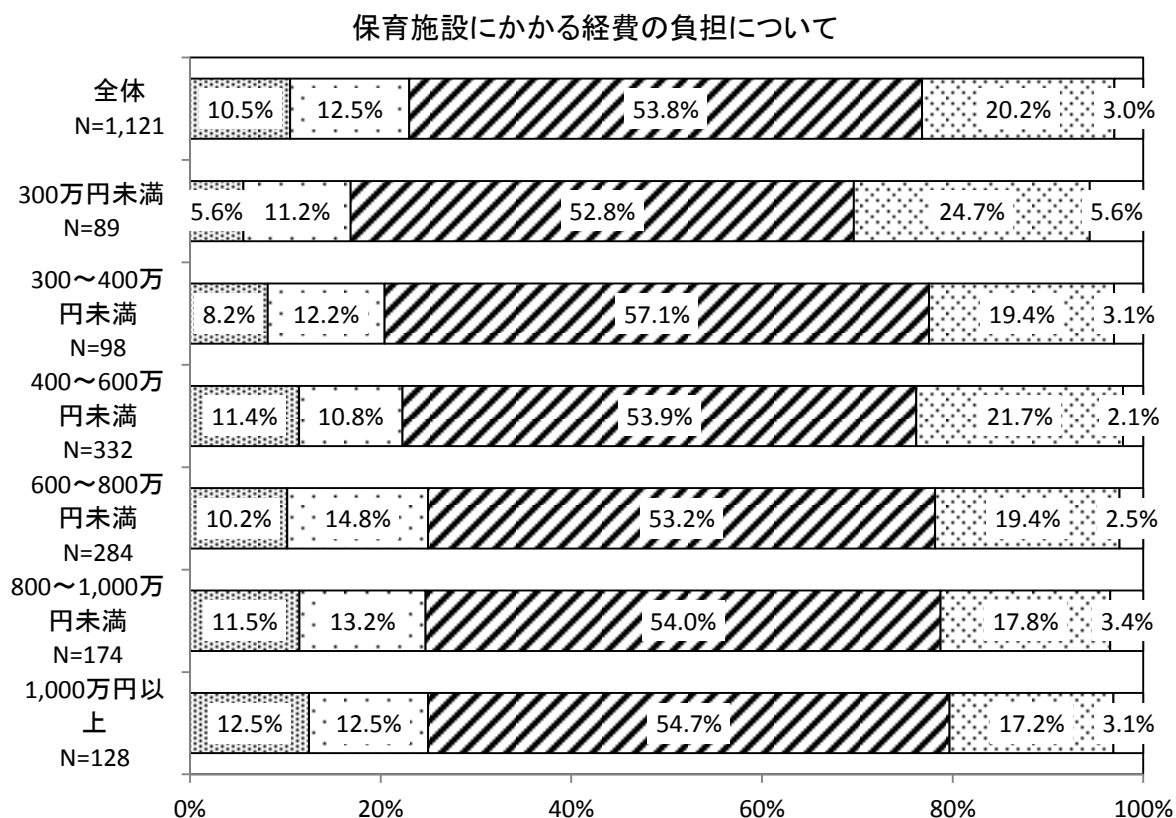
問22 町田市では、引き続き保育サービスの拡充に取り組めますが、
保育施設にかかる経費の負担について、あなたの考えにもっとも
近いものはどれですか。

- 「サービス拡充の経費は、現状より公費負担の割合を増やし、利用者の負担を減らす」が5割と最も多く、「サービス拡充の経費は、全額公費で負担すべき」が2割となっている。両者を合わせると公費負担を増やす回答が74.0%である。
- 世帯収入別にみると、全ての区分において「サービス拡充の経費は、現状より公費負担の割合を増やし、利用者の負担を減らす」が5割強となっている。一方で、世帯収入が低いと「全額公費で負担すべき」が比較的多く、世帯収入が高いと「利用者が負担すべき」の意見が比較的多い。
- 保育所、幼稚園等の利用状況別にみると、全ての区分において「サービス拡充の経費は、現状より公費負担の割合を増やし、利用者の負担を減らす」が5割強となっているものの、幼稚園や認定こども園に通っている子どもがいる世帯では「利用者が負担すべき」意見についても他よりもがやや多い。

保育施設にかかる経費の負担について



【世帯収入別】



■ サービス拡充の経費は、利用者が負担すべき

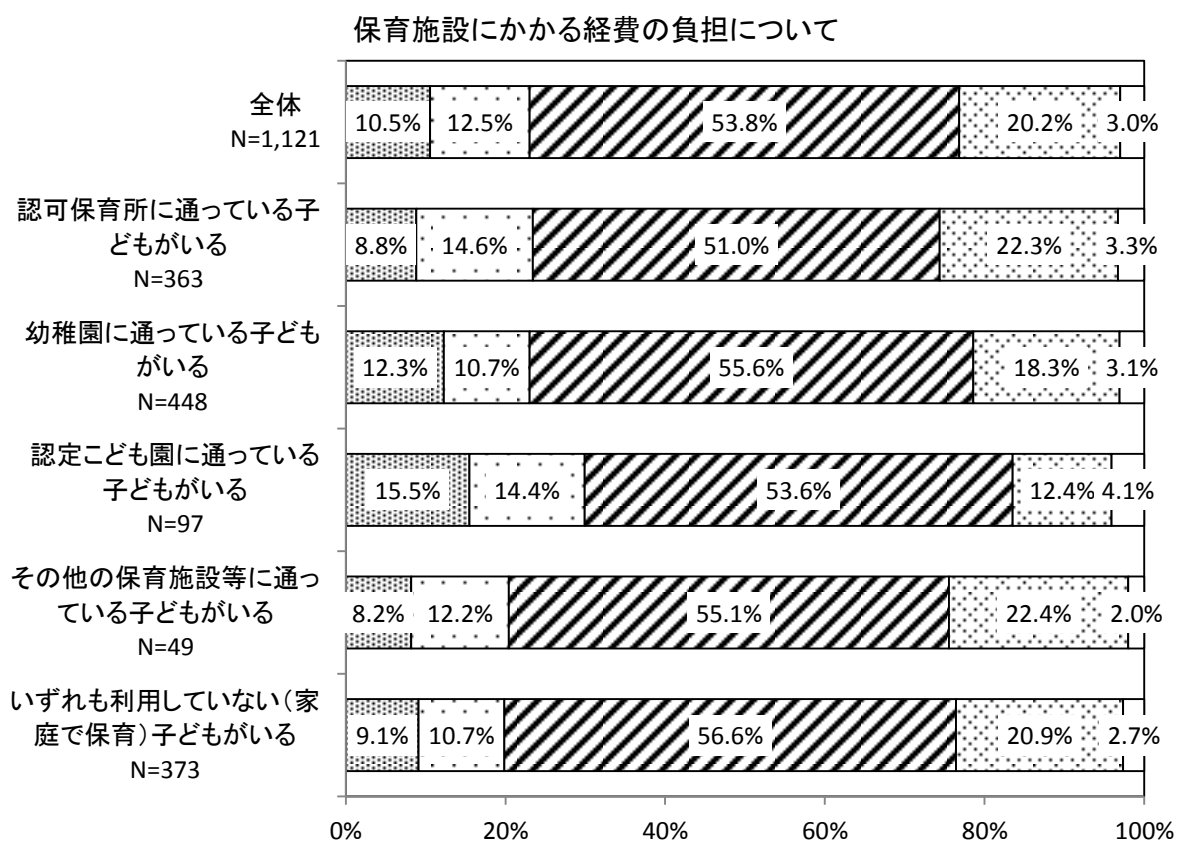
□ サービス拡充の経費は、現状より公費負担の割合を減らし、利用者の負担を増やす

■ サービス拡充の経費は、現状より公費負担の割合を増やし、利用者の負担を減らす

□ サービス拡充の経費は、全額公費で負担すべき

□ 不詳

【保育所、幼稚園等の利用状況別】



☐ サービス拡充の経費は、利用者が負担すべき

□ サービス拡充の経費は、現状より公費負担の割合を減らし、利用者の負担を増やす

■ サービス拡充の経費は、現状より公費負担の割合を増やし、利用者の負担を減らす

□ サービス拡充の経費は、全額公費で負担すべき

□ 不詳

Ⅵ 自由記入

1 保育所、幼稚園等の整備について

- ・ 認可保育所の募集だけでなく認可外保育所などの募集サイトやチラシをつくるといい。
- ・ 保育所を増やし、小学生になった時の学童施設を増やして頂きたい。
- ・ 地域に保育園が少なすぎる。保育園を作ることができないのならば、保育ママの養成、一時保育の定員も少ない。
- ・ 町田市市の市立幼稚園があると保育者の経済的負担が減ると思う。
- ・ 保育園の定員を増やすにしても、つめこまれるような増員では、保育士の負担も増え、園児も良い保育環境が得られないかもしれない。
- ・ 町田に魅力的な保育園や幼稚園がなく、市外の無認可に行く人も多い。

2 保育園、幼稚園等の費用について

- ・ 所得の低い方の負担がとても軽い。上下の差がもう少しなくても良いと思う。
- ・ 上の子が保育園に通っていて、下の子が産まれて育休に入ったときにも標準時間で同じように保育園に通わせてほしい。短時間が標準時間に比べて保育料がもっと安くてほしいと思う。
- ・ パートで働いたお金が半分以上保育代でなくなってしまっは、働く意味ない。
- ・ 就学前の子どもだけで、一人目、2人目とするのは不公平。世帯に子どもがいる人数で、一人目、2人目としてほしい。兄弟の年が離れているだけで、子どもの保育料が増えて、支出が大変。
- ・ 世帯の収入が高めではありますが、医療費も全負担（小学生）であり、手当もカットなど3人子どもがいるのに保育料も高いので、とても子育てに楽な家計負担とは思えません。
- ・ 保育料、高すぎます。皆なんとかやっていますが、いざと言う時や老後の蓄えすらままなりません。幼児保育を義務教育とし、どの子どもも公平な保育を3才から受けられる様になれば、変わってくるのではないかと考えます。
- ・ 認証保育園に入れていたことがありますが、入園料・月謝、大変高額で認可保育園に入らなかったことを大変悲しく思いました。全体的にもう少し負担の少ないようにして頂きたいです。

3 保育所の入所基準について

- ・ 2年前に認可保育所への申し込みをしましたが、求職中という事で保育所に入る事が出来ませんでした。その後、私は夜勤をし、日中は育児をしております。不規則な生活のため、体調を崩し、昨年から通院している状態ですが、夜勤も続けております。日中働ける事が希望なので、認可保育所へ入所しやすいようにしてもらいたいです。

- ・ 保育園は余裕がある家庭はもっと負担すべき。なぜ保育園に入っていない家庭は子どもが何人いても預かってもらえないのに、一度入れてしまえば育休中も使えるのは不公平。保育園に入る・入れない、保育料等をなぜ世帯総収入で算出しないのか、はなはだ疑問
- ・ うちの子は3才から幼稚園に入園させましたが、1才や2才のうちからの方が「入園させやすい」現状があると聞いていて、本当に入園できるのか、とても心配でした。そういう心配がないように、幼稚園や保育所をもっともっと増やしてほしいです。国や自治体の子育て支援をもっと手厚くして頂きたいです。
- ・ 1人目が保育園に入っている状態で、2人目出産の為に里帰り等で1月以上保育園を休む場合、退園にならないよう配慮されるようになればと思います。
- ・ 0歳児枠に比べ、1、2歳から利用したいときの枠が少ないので増やしてほしい。
- ・ 仕事を捜したいですが、その間に子どもが保育園へ行ければいい。

4 保育士の待遇について

- ・ 0歳から保育をお願いしており仕事を続けたい立場からすると、とても有難かった。0歳時は子どもも弱いので先生達のきめ細かい目配りや対応を受けて、乳児クラスは高額であって当然だと思う。保育園の先生には感謝の日々です。保育士の給与を上げてほしいと思う。大変な仕事だと察します。その分負担はしかるべきだと思う。
- ・ 保育サービスの公平性より、認可保育園の利用料をあげた分、質のよい保育と、職員・賃金上昇にあててほしい。そのための利用料負担はかまいません。
- ・ 保育士さんの待遇を良くしてほしい。フルタイムの方の負担をへらすためパートの方の活用がもっとできるといいと思う。
- ・ 保育士さんには、普段、とてもお世話になっていて、いつもありがたく思っている。なので、より良い労働状況になってほしい。
- ・ 保育料は安すぎる。保育料を上げ、その分保育士の給料を上げて下さい。

5 一時保育について

- ・ 一時保育の利用が気軽にできると嬉しい。
- ・ 一時保育はまだ利用したことはないのですが、人気で予約がとりづらいと聞いたので、もっと保育士さんなどを増やして気軽に一時保育などできるようにしてほしい。また料金も、もう少し安くしてほしい。
- ・ 現在、一時保育を利用しています。予約初日に予約を取ろうとしても、ほとんど予約が取れません。他の保育園も同じ状況と聞いており、もっと一時保育の空きがあれば、パートで働きやすいので、一時保育の充実もお願いしたい。

6 休日保育について

- ・ 未就学児は、休日保育サービスがありますが、就学児になると、日、祝日にあずける所

がない。小学生にも休日保育を。

- ・ 認可保育所の「休日保育」を受入れる園をもっと増やしてほしいです。町田市で一園では足りないと思います。

7 病児・病後児保育について

- ・ 保育園に入れても、小さい子どもはよく体調を崩して登園できないが、職場から呼びだされる。ぜひ、病児保育の拡充や園内で、少しの間でも見てくれる環境を望む。
- ・ 病児・病後児保育施設数が少ない。病児については一施設のみ、八王子方面の施設は町田市内でも一部の地域の人が利用出来ても、距離的に利用は難しく、困難。経費が増えても負担を変えず、子育て世代が住みやすい街づくりをして欲しい。
- ・ 病児・病後児保育の拡充を急いでほしい。今の数での利用は現実的ではない。
- ・ 両親や夫に子どもの世話を頼めず、仕事をしながら、ギリギリの状態子育てをしている。病児病後児保育の預け先をぜひ拡充してもらいたい。家の近くには預け先がなく、仕事を休んで看病するには限界がある。

8 時間外保育、延長保育について

- ・ 通勤時間を入れると、保育が始まる時間、終了する時間がギリギリになってしまう。更に都心まで出勤する夫は尚更時間が早く（遅く）子どもの送迎はバタバタと母親がすべて担う家庭が多い気がする。6時代から8（20）時代の保育も行なって欲しい。
- ・ 幼稚園の預かり時間、拡充をもっと行ってほしい。
- ・ 幼稚園の延長保育は、働いている方のお子さんでいっぱいになっており、利用できる環境ではない。リフレッシュなどでも気軽に利用できるようなになればいいと思う。全て働いている方ばかりで…働けない家庭にもサービスあれば…
- ・ 現在、すみれ教室に通っているのですが、帰りが14時頃で用事などある時、子どもの預け先が無い場合困ってしまう。せめて、家にいるようにゆったりとした保育でいいので延長保育ができるとありがたい。（別料金でかまいません）

9 子どもの遊び場について

- ・ 町田市は公園が少ないので子どもが広々と遊べる環境ではないと思う。「公園が多く広い」という環境作りをして欲しい。公園があっても遊具は少ないです！
- ・ 子ども（も親も）が安心して思いきり遊べるような、育ち合える場・機会が増えていくといいと思う。「まあち」や「せりほろ」のような場が増えていくといいと思う。
- ・ 子どもを遊ばせる施設をもっと増やしてほしい。子どもの遊べる所が少ない。町田市で無料で参加できる親子イベントなどやってほしい。親の与交流できる場所などほしい。
- ・ もう少し学校で遊べる（自由に）ようにしてほしい。公園の充実もお願いしたい。
- ・ 安心して遊ばせることができる「まあち」の様な施設がもう少しあればと思います。公

園などは少なく、また、子どもだけで行かせるのは少し心配な点があるのでまちともをやっているといっていると安心して送りだせる。

- ・ 低年齢児が遊べる子どもセンターは作っていただきましたが、幼稚園生以降の子どもが遊べる施設がほしい。

10 子どもの預かり場所等について

- ・ 堺地区でも、「小山町」に支援センターが欲しい。小学生の人数がかなり増えているのに、放課後の受け入れがまちともしかない。
- ・ 実家など頼る所が近くになく、学童に入っていないと、いざという時に預かってもらえる所がなく、困る事が多々あります。そのようなサポートがもう少しあると助かる。

11 子育てに関する情報提供、相談窓口について

- ・ 支援センターなどの施設で思う事が、車を持っていない家庭にとってかなり遠く感じる。
- ・ 町田市役所のみではなく、リエゾンとかでも子育ての相談窓口を作って欲しい。
- ・ 保育園に関しての相談が、もっと気楽にできる窓口がほしい。入園させたいタイミングも決めていないけど、それでも相談してタイミングを決めたりしたい。
- ・ 上の子が幼稚園に入園し、今までよりも他のお母さん方とお話をする機会が増えて感じた事です、子ども関係の情報を何も知らない。もう少し、情報（保育サービス、支援等のことも）が行き渡るようにしてほしい。
- ・ 町田市は、子育てにおいてサービスがとても良い方だと思います。しかし、そのサービスを知る機会があまりないので、そういう情報をもっと分かりやすく発信してもらえると助かる。

12 障がい児の受け入れについて

- ・ 保育人数や内容について以前の問題で、障がい児の受け入れ先が全くない事にもっと配慮するべきだと思います。
- ・ 障がいを持つ子を育てています。通所施設（←島田療育センター）に1時間程度かけて通っているが、（市外）同時のデイケアを受けることができる施設が町田市にもあると負担の軽減につながる。
- ・ 上の子（小学生）の障がいにより働きたくてもなかなか…。なので子どもをあずけて働く親が市の保育サービスについて文句を言っても、「働けるだけいいじゃないか！」と思ってしまう。保育サービスも大切ですが、障がい児へのサービスも充実して欲しいです。あと市民の障がい児への理解が低い。

1 3 地域での子育てについて

- 子育ては、家庭だけでやるものではない。近所のジジババの力あってこそ！！若い先生も必要、同じくらいに年寄りの知恵も必要。グループ老人ホームと保育所を併設させて欲しい。新人ばかりの保育士さん（とくに幼稚園）の所には、必ず年配（保育経験のある）の女性を入れて下さい。大人が自分以外の人を（も）大切にしようとする、子育ても全てうまくいく。
- 保育園や幼稚園、学童…プロの方々も良いと思いますが。60代（高齢の方々）以上の元気な、お父さん・お母さん（おじいちゃん、おばあちゃん）沢山いらっしゃるので。地域で活躍して頂きたい。

1 4 在宅の子育て支援・シッターサービスについて

- 働いていない人も利用できる、夜間も（～21まで）利用可能なシッター制度があれば助かる。子どもが2人いて、1人が病気になり、自宅ですばんさせたりするなど不安が多く、時々みてもらえる場所があればうれしい。
- 子育て支援は保育園の問題だけではないと思う。待機児童の問題だけとりあげられるが、フルタイム、パート問わず外で働いていない親の子育て問題ももっととりあげるべきだと思う。
- 家事代行などの保護者サポートを割引きで受けられるなどのサービスがあると嬉しい。経済発展のためにも。一方で、保育に対する、サービスの質（先生の質）、料金については、非常に満足している。
- 保育園を使わない在宅保育者にも、もっと色々なサービスを考えて欲しい。幼稚園も4年保育があると助かる。町田市は、夜間の救急病院がなく（準夜急患のみ）、深夜にみてもらえる病院がないのが不安。休日診療も健康福祉会館なので、相原近くに住んでいる者としては不便。子育て支援全般に言えることだが、町田駅周辺だけでなく、相原方面にももっと便利なサービスを作って欲しい。
- ベビーシッターや家事代行のサービスを受けやすくしてほしい。女性が輝く社会といいますが、（フルで）働き、家事も育児も全て女性では輝くことはできません。男性はまだまだ「子どもの世話があるから帰ります。」とは言えない社会…。核家族化の中、女性も働くのですから、上記のサービスが受けやすい様な対策を行政がとってほしい。

1 5 子育て費用の負担について

- 子どもにかかる費用は、国でもち、若い人たちに安心して子育てできるようにしてほしい。
- 子育ての費用（負担）を公費で軽減し、他自治体からの子そだて家庭の流入をめざして欲しい。人口増による経済的、財政的な利益を得るための呼び水として、子育て支援は最適だと考えます。

16 小学校への入学について

- ・ 保育所ばかりを増やしても学童サービスがとても足りない。4年生以上の対応もなく、不満は大きい。小一の壁、小4の壁を改善していかないと、働き続ける事が難しい。早急に長期的な対応をしてほしい。
- ・ 現在、子どもは保育園でお世話になっていますが、温かい雰囲気の中で、しかも、高いプロ意識をもって接してくださっていて、感謝している。一方で、（まだ先ですが）小学校に上がると、学童でどの程度の内容で見て下さるのかという不安があります。指導者のかたが、専門的な知識や、プロとしての意識のあるかただと良いが…。

17 子育て支援施策全般について

- ・ 本年4月より導入された都の「送迎保育ステーション」に対する補助金について、広報活動などを通じて、より幅広い事業者より、送迎保育サービスが展開されるよう促していただけるとありがたい。幼稚園や学童、こども園などの利用できる、学校単位でなく、送迎保育ステーションコンプレックスのようなものができて、複数の学校、園で利用できるになれば、兄弟のいるご家庭などでも、とても助かる。
- ・ 現状では、妻が仕事につくことが不可能な為、主婦でいることを強いられている。その為施策を考えてほしい。
- ・ 少子化を防ぐべく、公費を投入し、施設・サービスの拡充をお願いしたい。ある程度の利用者負担は構わないが、少子化は社会全体の問題であるため公費の積極的投入は妥当と考える。
- ・ 日本の将来のために、子どもがいても母親がフルタイムで働けるような環境を整えていくことは必須である。その点において、支援施策の充実は重要だと思う。

18 働き方について

- ・ 両親が働きに出る場合、特に子どもと居る事への苦を感じる女性が多い場合がある。子どもが将来的に、学力、犯罪、精神的等にも母親が子どもと良質な時間を多くすごせる専業主婦である事が、良い結果に結びつく統計が出ているので、（差別ではなく）女性は女性として、社会を変える重要な働きが、子どもと夫のためにあると知るべき。（離婚も、女性が働く事から始まるケースが少なくない）
- ・ 子どもを幼稚園に預け、預かり保育を利用しながら仕事へ行っていました。保育園にお子さんを預けて働く方が多かった。家庭で保育したいが仕事に出ないとならない方、家庭にいるより仕事の方がいいと仕事する方、仕事が好きで仕事する方理由はそれぞれですが、何らかの理由で仕事に出ないとならない方へのサービスが手厚くなるといいと思う。それから子どもの体調が悪いときに子どものそばにいられる職場環境が何かとつくられたらいい。

- 日本の人口を増やす為にも、1 家庭に子ども2人を推奨し、母親が働きやすい環境を充実させてほしい。
- 正社員は、パートより給料が良くボーナスなどもあるので認証保育園を利用してほしい。結局、社内に一人でも妊婦がいるのを良く思っていない人がいると辞めさせられる。そうすると社員には二度と戻れないし、パートタイマーで働くしかないのが現実。

19 学童について

- 15時以降、週3日以上だと、扶養内で働いているお母さんはほとんど学童に入れず、仕事をやめざるを得ない等、考えてしまう。土曜日だけでも預けられる様なことができればすごい助かる。
- 幼稚園と同じように、利用料を払って（その小学校の児童は）誰でも学童を利用できるようにしてほしい。幼稚園以上に預けられず働けない。
- 現在は、保育園に入っているが、今後、小学校になってからのことを考えると、学童に入れるのかが心配。特に、マンションが集中しているところなので、定員（受け入れる）を増やすなどしてほしい。

Ⅶ データ集

問１０ 新制度では、国が保護者負担の上限額を定めています。国基準と町田市基準の保育料について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	国の基準額と比べてもっと安くてよい	国の基準額と比べてもっと高くてよい	国基準に比べると市の保育料は妥当	わからない	不詳
全体	304	44	429	343	1
n=1,121	27.1%	3.9%	38.3%	30.6%	0.1%
300 万円未満	33	3	23	30	0
n=89	37.1%	3.4%	25.8%	33.7%	0.0%
300～400 万円未満	28	4	29	37	0
n=98	28.6%	4.1%	29.6%	37.8%	0.0%
400～600 万円未満	99	8	126	99	0
n=332	29.8%	2.4%	38.0%	29.8%	0.0%
600～800 万円未満	75	12	107	90	0
n=284	26.4%	4.2%	37.7%	31.7%	0.0%
800～1,000 万円未満	39	7	79	49	0
n=174	22.4%	4.0%	45.4%	28.2%	0.0%
1,000 万円以上	26	10	60	32	0
n=128	20.3%	7.8%	46.9%	25.0%	0.0%
認可保育所に通っている子どもがいる	94	17	155	96	1
n=363	25.9%	4.7%	42.7%	26.4%	0.3%
幼稚園に通っている子どもがいる	124	14	163	147	0
n=448	27.7%	3.1%	36.4%	32.8%	0.0%
認定こども園に通っている子どもがいる	25	2	44	26	0
n=97	25.8%	2.1%	45.4%	26.8%	0.0%
その他の保育施設等に通っている子どもがいる	14	1	20	14	0
n=49	28.6%	2.0%	40.8%	28.6%	0.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子どもがいる	112	14	129	118	0
n=373	30.0%	3.8%	34.6%	31.6%	0.0%

問 1 1 町田市の保育経費に対する保護者負担割合の妥当性について、
あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	町田市の 保護者負 担割合は 妥当だと 感じる	保護者負 担割合は 小さいと 感じる	保護者負 担割合は 大きいと 感じる	どちらとも いえない	不詳
全体	372	95	318	334	2
n=1,121	33.2%	8.5%	28.4%	29.8%	0.2%
300 万円未満	29	3	29	28	0
n=89	32.6%	3.4%	32.6%	31.5%	0.0%
300～400 万円未満	31	5	24	38	0
n=98	31.6%	5.1%	24.5%	38.8%	0.0%
400～600 万円未満	102	30	98	102	0
n=332	30.7%	9.0%	29.5%	30.7%	0.0%
600～800 万円未満	96	20	83	84	1
n=284	33.8%	7.0%	29.2%	29.6%	0.4%
800～1,000 万円未満	66	19	42	47	0
n=174	37.9%	10.9%	24.1%	27.0%	0.0%
1,000 万円以上	45	17	36	30	0
n=128	35.2%	13.3%	28.1%	23.4%	0.0%
認可保育所に通っている子どもがいる	145	37	83	97	1
n=363	39.9%	10.2%	22.9%	26.7%	0.3%
幼稚園に通っている子どもがいる	145	24	143	136	0
n=448	32.4%	5.4%	31.9%	30.4%	0.0%
認定こども園に通っている子どもがいる	29	7	32	29	0
n=97	29.9%	7.2%	33.0%	29.9%	0.0%
その他の保育施設等に通っている子どもが いる	17	4	13	15	0
n=49	34.7%	8.2%	26.5%	30.6%	0.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子ど もがいる	98	34	111	129	1
n=373	26.3%	9.1%	29.8%	34.6%	0.3%

問 1 2 0歳児や1・2歳児は、職員の配置基準等により保育経費は他の年齢と比較し、高くなっています。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	子どもの年齢(保育経費)に限らず同じぐらいの保育料がよい	保育経費が高ければ、保育料が高くなっても仕方がない	どちらともいえない	不詳
全体	188	754	176	3
n=1,121	16.8%	67.3%	15.7%	0.3%
300 万円未満	27	44	17	1
n=89	30.3%	49.4%	19.1%	1.1%
300～400 万円未満	18	56	24	0
n=98	18.4%	57.1%	24.5%	0.0%
400～600 万円未満	59	209	63	1
n=332	17.8%	63.0%	19.0%	0.3%
600～800 万円未満	46	196	41	1
n=284	16.2%	69.0%	14.4%	0.4%
800～1,000 万円未満	21	139	14	0
n=174	12.1%	79.9%	8.0%	0.0%
1,000 万円以上	14	100	14	0
n=128	10.9%	78.1%	10.9%	0.0%
認可保育所に通っている子どもがいる	49	271	42	1
n=363	13.5%	74.7%	11.6%	0.3%
幼稚園に通っている子どもがいる	76	290	81	1
n=448	17.0%	64.7%	18.1%	0.2%
認定こども園に通っている子どもがいる	16	67	13	1
n=97	16.5%	69.1%	13.4%	1.0%
その他の保育施設等に通っている子どもがいる	4	38	7	0
n=49	8.2%	77.6%	14.3%	0.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子どもがいる	74	235	63	1
n=373	19.8%	63.0%	16.9%	0.3%

問 1 3 町田市の保育料の階層別区分は、国で定める8区分よりもきめ細かく28区分に定めています。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	町田市の 階層区分 は妥当で ある	町田市の 階層区分 は細かす ぎる	町田市の 階層区分 はもっと細 かい方が よい	わからな い	不詳
全体	669	106	79	267	0
n=1,121	59.7%	9.5%	7.0%	23.8%	0.0%
300 万円未満	53	5	5	26	0
n=89	59.6%	5.6%	5.6%	29.2%	0.0%
300～400 万円未満	51	7	2	38	0
n=98	52.0%	7.1%	2.0%	38.8%	0.0%
400～600 万円未満	197	28	30	77	0
n=332	59.3%	8.4%	9.0%	23.2%	0.0%
600～800 万円未満	179	20	20	65	0
n=284	63.0%	7.0%	7.0%	22.9%	0.0%
800～1,000 万円未満	108	24	10	32	0
n=174	62.1%	13.8%	5.7%	18.4%	0.0%
1,000 万円以上	74	21	10	23	0
n=128	57.8%	16.4%	7.8%	18.0%	0.0%
認可保育所に通っている子どもがいる	247	28	33	55	0
n=363	68.0%	7.7%	9.1%	15.2%	0.0%
幼稚園に通っている子どもがいる	247	54	31	116	0
n=448	55.1%	12.1%	6.9%	25.9%	0.0%
認定こども園に通っている子どもがいる	57	7	12	21	0
n=97	58.8%	7.2%	12.4%	21.6%	0.0%
その他の保育施設等に通っている子どもが いる	31	3	2	13	0
n=49	63.3%	6.1%	4.1%	26.5%	0.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子ど もがいる	212	27	22	112	0
n=373	56.8%	7.2%	5.9%	30.0%	0.0%

問 1 4 保育標準時間（11時間）と保育短時間（8時間）の保護者負担額の差は、月額最大 2,000 円です。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	負担額の 差は大き いと感じる	負担額の 差は小さ いと感じる	どちらとも いえない	不詳
全体	118	589	412	2
n=1,121	10.5%	52.5%	36.8%	0.2%
300 万円未満	15	40	34	0
n=89	16.9%	44.9%	38.2%	0.0%
300～400 万円未満	10	44	44	0
n=98	10.2%	44.9%	44.9%	0.0%
400～600 万円未満	47	164	120	1
n=332	14.2%	49.4%	36.1%	0.3%
600～800 万円未満	25	152	107	0
n=284	8.8%	53.5%	37.7%	0.0%
800～1,000 万円未満	12	94	68	0
n=174	6.9%	54.0%	39.1%	0.0%
1,000 万円以上	7	85	36	0
n=128	5.5%	66.4%	28.1%	0.0%
認可保育所に通っている子どもがいる	29	194	139	1
n=363	8.0%	53.4%	38.3%	0.3%
幼稚園に通っている子どもがいる	49	245	154	0
n=448	10.9%	54.7%	34.4%	0.0%
認定こども園に通っている子どもがいる	9	54	34	0
n=97	9.3%	55.7%	35.1%	0.0%
その他の保育施設等に通っている子どもがい る	7	20	22	0
n=49	14.3%	40.8%	44.9%	0.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子ども がいる	50	193	129	1
n=373	13.4%	51.7%	34.6%	0.3%

問 15 認可保育所を利用する場合と、幼稚園に在園して預かり保育を利用しながら同じ時間の教育・保育サービスを利用するご家庭間の負担の差について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	同程度の負担が望ましい	負担の差があることは妥当	どちらともいえない	不詳
全体	527	390	203	1
n=1,121	47.0%	34.8%	18.1%	0.1%
300 万円未満	34	33	22	0
n=89	38.2%	37.1%	24.7%	0.0%
300～400 万円未満	51	26	21	0
n=98	52.0%	26.5%	21.4%	0.0%
400～600 万円未満	166	117	49	0
n=332	50.0%	35.2%	14.8%	0.0%
600～800 万円未満	138	90	56	0
n=284	48.6%	31.7%	19.7%	0.0%
800～1,000 万円未満	76	67	31	0
n=174	43.7%	38.5%	17.8%	0.0%
1,000 万円以上	56	52	20	0
n=128	43.8%	40.6%	15.6%	0.0%
認可保育所に通っている子どもがいる	118	182	62	1
n=363	32.5%	50.1%	17.1%	0.3%
幼稚園に通っている子どもがいる	261	116	71	0
n=448	58.3%	25.9%	15.8%	0.0%
認定こども園に通っている子どもがいる	52	25	20	0
n=97	53.6%	25.8%	20.6%	0.0%
その他の保育施設等に通っている子どもがいる	22	16	11	0
n=49	44.9%	32.7%	22.4%	0.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子どもがいる	190	103	80	0
n=373	50.9%	27.6%	21.4%	0.0%

問16 町田市では、国基準と同様に3歳未満児と3歳以上児の2区分で保育料を定めています。年齢別区分について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	現在の2区分(「3歳未満児」と「3歳以上児」)のままでよい	年齢ごとの経費を考慮し、「0歳児」、「1・2歳児」、「3・4・5歳児」の3区分で負担するのがよい	年齢別の保育経費の差に関わらず、皆同じ金額の1区分がよい	わからない	不詳
全体	405	500	67	149	0
n=1,121	36.1%	44.6%	6.0%	13.3%	0.0%
300万円未満	32	32	3	22	0
n=89	36.0%	36.0%	3.4%	24.7%	0.0%
300～400万円未満	37	38	4	19	0
n=98	37.8%	38.8%	4.1%	19.4%	0.0%
400～600万円未満	121	139	20	52	0
n=332	36.4%	41.9%	6.0%	15.7%	0.0%
600～800万円未満	97	135	22	30	0
n=284	34.2%	47.5%	7.7%	10.6%	0.0%
800～1,000万円未満	70	82	6	16	0
n=174	40.2%	47.1%	3.4%	9.2%	0.0%
1,000万円以上	45	66	10	7	0
n=128	35.2%	51.6%	7.8%	5.5%	0.0%
認可保育所に通っている子どもがいる	165	150	21	27	0
n=363	45.5%	41.3%	5.8%	7.4%	0.0%
幼稚園に通っている子どもがいる	142	209	27	70	0
n=448	31.7%	46.7%	6.0%	15.6%	0.0%
認定こども園に通っている子どもがいる	27	52	8	10	0
n=97	27.8%	53.6%	8.2%	10.3%	0.0%
その他の保育施設等に通っている子どもがいる	18	23	0	8	0
n=49	36.7%	46.9%	0.0%	16.3%	0.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子どもがいる	130	161	20	62	0
n=373	34.9%	43.2%	5.4%	16.6%	0.0%

問 17 認可保育所と、認証保育所をそれぞれ利用するご家庭間の負担額の格差について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	認可保育所と認証保育所との負担額の格差を解消することは妥当	認可保育所と認証保育所との負担額の格差があることは妥当	むしろ認証保育所よりも認可保育所の利用者負担額は高くするほうが妥当	その他	不詳
全体	650	305	51	110	5
n=1,121	58.0%	27.2%	4.5%	9.8%	0.4%
300 万円未満	52	26	1	8	2
n=89	58.4%	29.2%	1.1%	9.0%	2.2%
300～400 万円未満	58	28	2	9	1
n=98	59.2%	28.6%	2.0%	9.2%	1.0%
400～600 万円未満	204	86	13	28	1
n=332	61.4%	25.9%	3.9%	8.4%	0.3%
600～800 万円未満	160	75	12	36	1
n=284	56.3%	26.4%	4.2%	12.7%	0.4%
800～1,000 万円未満	99	44	15	16	0
n=174	56.9%	25.3%	8.6%	9.2%	0.0%
1,000 万円以上	69	43	7	9	0
n=128	53.9%	33.6%	5.5%	7.0%	0.0%
認可保育所に通っている子どもがいる	206	129	5	22	1
n=363	56.7%	35.5%	1.4%	6.1%	0.3%
幼稚園に通っている子どもがいる	261	107	32	45	3
n=448	58.3%	23.9%	7.1%	10.0%	0.7%
認定こども園に通っている子どもがいる	58	23	2	14	0
n=97	59.8%	23.7%	2.1%	14.4%	0.0%
その他の保育施設等に通っている子どもがいる	30	10	3	6	0
n=49	61.2%	20.4%	6.1%	12.2%	0.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子どもがいる	221	89	19	41	3
n=373	59.2%	23.9%	5.1%	11.0%	0.8%

問18 保育サービスの公平性の観点から月額保育料の改定を行う場合に、どのように改定するかあなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	全体を バランス よく改定 する	低年齢 の保育 料を改定 する	高所得 者の保 育料を 改定す る	保育料 は改定し ない方 がよい	その他	不詳
全体	548	96	323	76	75	3
n=1,121	48.9%	8.6%	28.8%	6.8%	6.7%	0.3%
300万円未満	34	6	36	7	4	2
n=89	38.2%	6.7%	40.4%	7.9%	4.5%	2.2%
300～400万円未満	42	5	36	7	8	0
n=98	42.9%	5.1%	36.7%	7.1%	8.2%	0.0%
400～600万円未満	137	24	133	21	17	0
n=332	41.3%	7.2%	40.1%	6.3%	5.1%	0.0%
600～800万円未満	145	28	72	15	24	0
n=284	51.1%	9.9%	25.4%	5.3%	8.5%	0.0%
800～1,000万円未満	105	12	30	16	10	1
n=174	60.3%	6.9%	17.2%	9.2%	5.7%	0.6%
1,000万円以上	75	20	16	7	10	0
n=128	58.6%	15.6%	12.5%	5.5%	7.8%	0.0%
認可保育所に通っている子どもがいる	152	28	113	47	23	0
n=363	41.9%	7.7%	31.1%	12.9%	6.3%	0.0%
幼稚園に通っている子どもがいる	241	44	119	15	28	1
n=448	53.8%	9.8%	26.6%	3.3%	6.3%	0.2%
認定こども園に通っている子どもがいる	43	8	35	4	7	0
n=97	44.3%	8.2%	36.1%	4.1%	7.2%	0.0%
その他の保育施設等に通っている子どもがいる	27	3	16	1	2	0
n=49	55.1%	6.1%	32.7%	2.0%	4.1%	0.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子どもがいる	184	37	104	18	27	3
n=373	49.3%	9.9%	27.9%	4.8%	7.2%	0.8%

問19 保育サービスの公平性の観点から、月額保育料の改定を行う場合、あなたはどの程度なら妥当と思いますか。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	1,000 円未満の増額	1,000 円以上、3,000 円未満の増額	3,000 円以上、5,000 円未満の増額	5,000 円以上、1 万円未満の増額	1 万円以上、2 万円未満の増額	2 万円以上の増額（必要であれば、いくらでもよい）	むしろ減額すべきである	その他	不詳
全体	178	216	144	80	27	27	308	134	7
n=1,121	15.9%	19.3%	12.8%	7.1%	2.4%	2.4%	27.5%	12.0%	0.6%
300 万円未満	21	13	6	8	3	0	28	8	2
n=89	23.6%	14.6%	6.7%	9.0%	3.4%	0.0%	31.5%	9.0%	2.2%
300～400 万円未満	22	16	9	4	0	1	30	14	2
n=98	22.4%	16.3%	9.2%	4.1%	0.0%	1.0%	30.6%	14.3%	2.0%
400～600 万円未満	60	65	41	19	6	8	97	36	0
n=332	18.1%	19.6%	12.3%	5.7%	1.8%	2.4%	29.2%	10.8%	0.0%
600～800 万円未満	35	63	37	24	7	5	82	30	1
n=284	12.3%	22.2%	13.0%	8.5%	2.5%	1.8%	28.9%	10.6%	0.4%
800～1,000 万円未満	24	29	31	10	5	8	42	23	2
n=174	13.8%	16.7%	17.8%	5.7%	2.9%	4.6%	24.1%	13.2%	1.1%
1,000 万円以上	13	27	19	15	6	5	23	20	0
n=128	10.2%	21.1%	14.8%	11.7%	4.7%	3.9%	18.0%	15.6%	0.0%
認可保育所に通っている子どもがいる	82	90	41	22	6	8	78	36	0
n=363	22.6%	24.8%	11.3%	6.1%	1.7%	2.2%	21.5%	9.9%	0.0%
幼稚園に通	66	70	64	26	15	14	132	56	5

	1,000 円 未満の増 額	1,000 円 以上、 3,000 円 未満の増 額	3,000 円 以上、 5,000 円 未満の増 額	5,000 円 以上、1 万 円未満の 増額	1 万円以 上、2 万円 未満の増 額	2 万円以 上の増額 (必要であ れば、いく らでもよ い)	むしろ減 額すべき である	その他	不詳
っている子どもがいる									
n=448	14.7%	15.6%	14.3%	5.8%	3.3%	3.1%	29.5%	12.5%	1.1%
認定こども 園に通って いる子どもが いる	11	18	9	3	2	1	36	17	0
n=97	11.3%	18.6%	9.3%	3.1%	2.1%	1.0%	37.1%	17.5%	0.0%
その他の保 育施設等に 通っている 子どもがいる	1	9	9	10	2	1	11	6	0
n=49	2.0%	18.4%	18.4%	20.4%	4.1%	2.0%	22.4%	12.2%	0.0%
いずれも利 用していな い(家庭で 保育)子ども がいる	49	68	45	32	5	6	117	48	3
n=373	13.1%	18.2%	12.1%	8.6%	1.3%	1.6%	31.4%	12.9%	0.8%

問20 子育てを充実させるために必要と思われる施策は何ですか。
(答えは3つまで)

	認可保育 所の施設の 拡充 (増設や受 入れ人数 増など)	特別保育 (延長保 育、一時保 育、病児・ 病後児保 育、休日保 育、年末保 育)の拡充	認可保育 所以外の在 宅保育する 方の 保育サービ スの拡充	幼稚園の預 かり保育や 預り時間な どの拡大	子どもの遊 び場など外 出環境の整 備	自治体や 育児の専門 家などが保 護者の相談 にのる機会 の拡充	保護者同 士の情報交 換ができる 場所と機会 の拡充	その他
全体	722	714	164	563	596	135	136	71
n=1,121	64.4%	63.7%	14.6%	50.2%	53.2%	12.0%	12.1%	6.3%
300万円未満	62	52	16	32	49	14	15	6
n=89	69.7%	58.4%	18.0%	36.0%	55.1%	15.7%	16.9%	6.7%
300～400万円未満	58	58	14	48	58	13	11	6
n=98	59.2%	59.2%	14.3%	49.0%	59.2%	13.3%	11.2%	6.1%
400～600万円未満	210	210	44	165	186	44	47	20
n=332	63.3%	63.3%	13.3%	49.7%	56.0%	13.3%	14.2%	6.0%
600～800万円未満	181	175	40	157	137	33	34	20
n=284	63.7%	61.6%	14.1%	55.3%	48.2%	11.6%	12.0%	7.0%
800～1,000万円未満	120	119	26	85	96	18	18	9
n=174	69.0%	68.4%	14.9%	48.9%	55.2%	10.3%	10.3%	5.2%
1,000万円以上	83	91	22	67	59	11	10	8
n=128	64.8%	71.1%	17.2%	52.3%	46.1%	8.6%	7.8%	6.3%
認可保育所に通っている 子どもがいる	284	248	51	146	169	41	41	19
n=363	78.2%	68.3%	14.0%	40.2%	46.6%	11.3%	11.3%	5.2%
幼稚園に通っている子 どもがいる	242	297	56	255	266	43	52	26
n=448	54.0%	66.3%	12.5%	56.9%	59.4%	9.6%	11.6%	5.8%
認定こども園に通って いる子どもがいる	54	57	12	56	50	13	11	10
n=97	55.7%	58.8%	12.4%	57.7%	51.5%	13.4%	11.3%	10.3%
その他の保育施設等に 通っている子どもがいる	35	32	10	26	23	8	2	3
n=49	71.4%	65.3%	20.4%	53.1%	46.9%	16.3%	4.1%	6.1%
いずれも利用していな い(家庭で保育)子ども がいる	235	210	73	187	212	50	55	26
n=373	63.0%	56.3%	19.6%	50.1%	56.8%	13.4%	14.7%	7.0%

問21 0歳・1歳・2歳の乳幼児の保育ニーズが高まっています。今後どのような方法が望ましいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	認可保育 所の 定員を増や す	家庭で保育 しやすい環 境を整える	どちらとも言 えない	不詳
全体	689	243	183	6
n=1,121	61.5%	21.7%	16.3%	0.5%
300万円未満	57	18	13	1
n=89	64.0%	20.2%	14.6%	1.1%
300～400万円未満	47	22	28	1
n=98	48.0%	22.4%	28.6%	1.0%
400～600万円未満	200	77	54	1
n=332	60.2%	23.2%	16.3%	0.3%
600～800万円未満	176	66	41	1
n=284	62.0%	23.2%	14.4%	0.4%
800～1,000万円未満	114	34	26	0
n=174	65.5%	19.5%	14.9%	0.0%
1,000万円以上	86	23	17	2
n=128	67.2%	18.0%	13.3%	1.6%
認可保育所に通っている子どもがいる	259	51	53	0
n=363	71.3%	14.0%	14.6%	0.0%
幼稚園に通っている子どもがいる	255	106	85	2
n=448	56.9%	23.7%	19.0%	0.4%
認定こども園に通っている子どもがいる	54	25	18	0
n=97	55.7%	25.8%	18.6%	0.0%
その他の保育施設等に通っている子どもがいる	34	8	5	2
n=49	69.4%	16.3%	10.2%	4.1%
いずれも利用していない(家庭で保育)子どもがい る	198	115	56	4
n=373	53.1%	30.8%	15.0%	1.1%

問22 町田市では、引き続き保育サービスの拡充に取り組めますが、
保育施設にかかる経費の負担について、あなたの考えにもっとも
近いものはどれですか。

	サービス 拡充の経 費は、利 用者が負 担すべき	サービス 拡充の経 費は、現 状より公 費負担の 割合を減 らし、利 用者の負 担を増やす	サービス 拡充の経 費は、現 状より公 費負担の 割合を増 やし、利 用者の負 担を減らす	サービス 拡充の経 費は、全 額公費で 負担すべ き	不詳
全体	118	140	603	226	34
n=1,121	10.5%	12.5%	53.8%	20.2%	3.0%
300万円未満	5	10	47	22	5
n=89	5.6%	11.2%	52.8%	24.7%	5.6%
300～400万円未満	8	12	56	19	3
n=98	8.2%	12.2%	57.1%	19.4%	3.1%
400～600万円未満	38	36	179	72	7
n=332	11.4%	10.8%	53.9%	21.7%	2.1%
600～800万円未満	29	42	151	55	7
n=284	10.2%	14.8%	53.2%	19.4%	2.5%
800～1,000万円未満	20	23	94	31	6
n=174	11.5%	13.2%	54.0%	17.8%	3.4%
1,000万円以上	16	16	70	22	4
n=128	12.5%	12.5%	54.7%	17.2%	3.1%
認可保育所に通っている子どもがいる	32	53	185	81	12
n=363	8.8%	14.6%	51.0%	22.3%	3.3%
幼稚園に通っている子どもがいる	55	48	249	82	14
n=448	12.3%	10.7%	55.6%	18.3%	3.1%
認定こども園に通っている子どもがいる	15	14	52	12	4
n=97	15.5%	14.4%	53.6%	12.4%	4.1%
その他の保育施設等に通っている子どもがい る	4	6	27	11	1
n=49	8.2%	12.2%	55.1%	22.4%	2.0%
いずれも利用していない(家庭で保育)子ども がいる	34	40	211	78	10
n=373	9.1%	10.7%	56.6%	20.9%	2.7%